

平成30年度

北海道立近代美術館

HOKKAIDO MUSEUM OF MODERN ART

年報

目次

1	美術作品の収集	
1	平成30年度新収蔵作品概要	4
2	作品収集状況	7
3	平成30年度新収蔵作品一覧	8
4	作品目録	11
2_1	展覧会①近美コレクション	
◆	〈近美コレクション〉一覧	14
1	近美コレクション名品選 他	15
2	北の美術家群像 他	24
3	きらめく都市のものがたり 他	36
4	蠣崎波響展 他	47
2_2	展覧会②特別展	
◆	特別展一覧	57
1	ブリヂストン美術館展	58
2	極と巧 京のかがやき	64
3	絹谷幸二展	72
4	深井克美展	78
2_3	展覧会③貸館	
◆	貸館一覧	85
3	教育普及関係	
1	移動美術館	86
2	夏休みワークショップ2018	89

3	解説活動	90
4	博物館実習【館園実習】	92
5	近代美術館・三岸美術館・知事公館ぐるっと三館鑑賞ツアー	93
6	映像ミュージアム 2019	94
7	出張アート教室	97
8	ボランティアの活動	98
9	協力事業	100
10	その他	106
11	教育普及活動細目	107
4	資料・情報関係	
1	刊行物	113
2	特別観覧	114
3	情報資料	115
5	美術作品の貸し出し	117
6	観覧者数一覧等、その他	
1	事業日誌	118
2	名簿・委員	122
3	名簿・職員	123
4	沿革	124
5	平成 30 年度観覧者数一覧	126
6	平成 30 年度教育・情報サービス利用者一覧	127

1 美術作品の収集

1 平成 30 年度新収蔵作品概要

平成 30 年度は、98 点が新たな収蔵作品として当館のコレクションに加わった（油彩 14 点、日本画 6 点、水彩・素描 12 点、版画 41 点、彫刻 4 点、工芸 21 点）。また、資料として油彩 1 点、日本画 3 点、素描 1 点を受け入れた。すべて寄贈によるものである。詳細は別表の「作品収集状況」「平成 30 年度新収蔵作品一覧」の通りであるが、この収集により作品総所蔵点数は計 5,316 点となった（資料総数は 540 点）。以下、概要を紹介する。

【北海道の美術】

蠣崎波響（1764-1826）は近世の北海道が生んだ最初の本格的な画人である。江戸時代後期、松前藩家老として要職を果たしながら、精緻な描写で、優美な花鳥や豊麗な美人画を描いた。このたび収蔵した《孔雀図》《唐美人図》《松瀑雄鷹図》の 3 点はいずれも『遺墨集』に掲載されるなど、昭和戦前期から知られる作品。新出の《松に熊図》も加わり、当館の波響作品は合わせて 7 点となった。また波響門人の高橋波香による《唐美人図》、波響門人と谷文中の合作による《白蔵主図》も収蔵し、波響コレクションに厚みが加わった。

上野山清貢（1889-1960）は帝展で 3 年連続特選となるなど中央画壇で活躍し、戦前戦後の北海道美術にも大きな足跡を残した油彩画家である。《アイヌ翁の肖像》は 1937 年に平取で取材した作品。堂々としたアイヌの長老の姿は、肖像画を得意とした上野山の力量を伝えるものである。

松樹路人（1927-2017）は戦後日本の具象絵画をリードした油彩画家である。当館ではすでに 11 点の作品を所蔵しているが、このたび 16 歳と 83 歳の時にそれぞれ描かれた自画像など油彩画の代表作 5 点、また水彩・素描 2 点に加わり、その生涯を俯瞰できる充実したコレクションとなった。

高森明（1929-2017）は児島善三郎、林武に学び、独立展を主な舞台に長く活動を続けた油彩画家である。当館では未収蔵であったが、このたび青が特徴的な《水門のある風景》、独自のデフォルメとマティエールによる《裸身》という作家の作風を典型的に示す 2 点の作品を収蔵することができた。

小野寺玄（1934-2016）は古窯珠洲焼の焼き締め陶器の研究で知られる陶芸作家である。神奈川県大磯に窯を築き、燻し焼き（炭化焼成）による焼きしまった肌合いとモノトーンの色合い、端正な形を特徴とする作風を確立した。当館には 1980 年代の作品 2 点をすでに所蔵していたが、このたび 1990 年代以降に制作された炭化象嵌・炭化練上による作品 4 点が加わった。

上田公夫（1940-2017）は北海道の現代美術を支えた作家の一人である。1979年、札幌の現代美術家を中心に結成されたグループ「TODAY」に参加、1980年代にはサッポロトリエンナーレなど数々の国際展に出品した。未収蔵であったが、このたび1980年前後に意欲的に取り組んだ透明プラスチックを用いた作品2点を収蔵することになった。

岡沼淳一（1944-2019）は北海道を代表する木彫作家の一人である。十勝川水系の河川から引き上げられたニレの埋もれ木を用い、材の構成と木肌の表情に主眼を置いた抽象彫刻の大作により、全道展、自由美術協会等で高い注目を集めた。未収蔵であったが、このたび1990年代以降の代表作2点を収蔵することができた。

深井克美（1948-1978）は30歳という若さで自ら命を絶った夭折の画家である。病に苛まれながら自己を見つめ、緻密な点描によるグロテスクとも幻想的ともいえる特異な人物像を残した。当館では2019年に生誕70年・没後40年を記念して回顧展を開催したが、このたび収蔵することになった3点の作品はいずれも同展に出品されたものである。所蔵する深井作品は油彩・水彩合わせ、38点となった。

鈴木秀明（1948生）は函館で長く活動が続いている油彩画家である。新道展、美術文化展の会員であり、函館の赤光社でも指導的な役割を果たしている。初収蔵となる《三美神》は古代ギリシャ風のヴィーナス像と廃墟をモチーフに、教会の三連祭壇画を思わせる形式を取る。美術文化展会員賞、安田火災美術財団奨励賞を受賞した力作である。

高橋伸（1950生）は独立展を主な舞台に活動が続いている油彩画家である。1980年代より、大胆なデフォルメや色彩を施した世紀末的な裸婦像を発表し、高い評価を得た。未収蔵であったが、このたび第67回独立展で独立賞を受賞した《SITUATION》と近年の作品《赫月》を収蔵することになった。

【ガラス工芸】

瀧川嘉子（1937生）は現代日本を代表するガラス彫刻家である。はじめ画家として活動するが1970年頃から板ガラスの持つ可能性に注目し、やがて板ガラスを面ではなく立体としてとらえる新たな取り組みを開始。試行錯誤の末、1981年には、板ガラスによる立体造形の個展「光と迷宮」展を開催した。以後20年以上にわたり、工業用板ガラスを積層して構築するという、世界的にもほとんど類例のない独自の制作手法を通し、ガラス彫刻の新境地を切り拓いてきた。このたび、初期から2000年代にいたる彫刻17点と素描10点を収蔵したことにより、瀧川嘉子の全貌を把握しうるコレクションとなった。

【版画】（友田コレクション）

「友田コレクション」とは、詩人で児童文学者の友田多喜雄氏が北海道の人々に優れた美術作品の鑑賞機会を提供したいとの思いで、長年にわたり私財を投じて収集してきた近現代の名作版画コレクションである。このたびその中から選りすぐりの41件500点をご寄贈いただいた。

マルク・シャガールが自作の詩を添えた多色刷り木版画集『ポエム』(24点組)をはじめ、中世のトランプやタロットカードの図柄を研究して制作したアンドレ・ドランの『パンタグリユエル挿画集』(42点組)、パブロ・ピカソの新古典主義時代を代表する銅版画『メタモルフォーズ』(30点組)、ベン・シャーンの晩年の代表作『リルケ「マルテの手記」より：一行の詩のためには…』(24点組)等々、作品はいずれもその独創的な表現から西洋近代版画史上に残る名作ばかりである。

とりわけ、ジョルジュ・ルオーの作品は、『ミセレーレ』(58点組)のほか、『ユビュおやじの転生』(22点組)、『「悪の華」のために版刷された14図』(14点組)など代表作が並び、当館の西洋版画コレクションを質量ともに大きく充実させることになった。

【資料】

このほか、資料として、蠣崎波響関連と推定される日本画3点、瀧川嘉子の素描1点、また2017年に当館で開催したゴッホ展に際し復元された油彩画《水夫と恋人》を収蔵した。

(当館学芸部長 苫名 真)

2 作品収集状況

分野	平成29年度末 作品所蔵数		平成30年度作品収集数				平成30年度末 作品所蔵総数		資料		
			購入	受贈	管理換	計			平成29年度末 資料所蔵数	平成30年度末 資料収集数	平成30年度末 資料所蔵総数
油彩	796点	(15.2%)	0点	14点	0点	14点	810点	(15.2%)	88点	1点	89点
日本画	266	(5.1%)	0	6	0	6	272	(5.1%)	20	3	23
水彩・素描	328	(6.3%)	0	12	0	12	340	(6.4%)	213	1	214
版画	1,743	(33.4%)	0	41	0	41	1,784	(33.6%)	84	0	84
彫刻	108	(2.1%)	0	4	0	4	112	(2.1%)	14	0	14
工芸	1,695	(32.5%)	0	21	0	21	1,716	(32.3%)	96	0	96
デザイン	231	(4.4%)	0	0	0	0	231	(4.3%)	18	0	18
写真	51	(1.0%)	0	0	0	0	51	(1.0%)	2	0	2
合計	5,218	(100.0%)	0	98	0	98	5,316	(100.0%)	535	5	540

3 平成30年度新収蔵作品一覧

受贈作品一覧

作品番号	分野	作者名	作品名		技法・材質	寸法(cm)
2018001	油彩	上野山 清貢	アイヌ翁の肖像	1937(昭和12)	油彩・キャンバス	116.8×91.2
2018002	油彩	鈴木 秀明	三美神	1992(平成4)	油彩・キャンバス(3点組)	中央177×117 左右177×69
2018003	油彩	高橋 伸	SITUATION	1999(平成11)	油彩・キャンバス	194.0×162.0
2018004	油彩	高橋 伸	赫月	2011(平成23)	油彩・キャンバス	194.0×259.0
2018005	油彩	高森 明	水門のある風景	1988(昭和63)	油彩・キャンバス	181.8×227.3
2018006	油彩	高森 明	裸身	2007(平成19)	油彩・キャンバス	227.3×162.0
2018007	油彩	深井 克美	熱	1975(昭和50)	油彩・キャンバス	22.9×16.1
2018008	油彩	深井 克美	石化	1976(昭和51)	油彩・キャンバス	16.1×22.8
2018009	油彩	深井 克美	ガラス	1977(昭和52)	油彩・キャンバス	33.4×24.3
2018010	油彩	松樹 路人	自画像	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	40.9×31.8
2018011	油彩	松樹 路人	S町のある日	1949(昭和24)	油彩・キャンバス	90.9×116.7
2018012	油彩	松樹 路人	画学生の休日	2003(平成15)	油彩・キャンバス	145.5×112.1
2018013	油彩	松樹 路人	マントラジヨリの「ノートルダム」	2004(平成16)	油彩・キャンバス	185.0×200.0
2018014	油彩	松樹 路人	描き続ける	2012(平成24)	油彩・キャンバス	130.3×130.3
2018015	日本画	蠣崎 波響	孔雀図		絹本着色・軸	99.0×36.5
2018016	日本画	蠣崎 波響	唐美人図		絹本着色・軸	108.0×44.5
2018017	日本画	蠣崎 波響	松瀑雄鷹図		絹本着色・軸	95.3×33.4
2018018	日本画	蠣崎 波響	松に熊図		絹本着色・軸	96.5×33.7
2018019	日本画	波響門人他合作	白蔵主図		絹本着色・軸	129.0×55.4
2018020	日本画	高橋 波香	唐美人図		絹本着色・軸	93.0×32.1
2018021	水彩・素描	松樹 路人	若い妊婦		水彩、素描・紙	60.5×48.5
2018022	水彩・素描	松樹 路人	今日のメール		水彩、素描・紙	79.5×55.0
2018023	水彩・素描	瀧川 嘉子	素描‘光と迷宮’シリーズ 1 drawing No.16	1980(昭和55)	ロットリング、鉛筆・紙	26.0×34.0
2018024	水彩・素描	瀧川 嘉子	素描‘光と迷宮’シリーズ 2 drawing No.43	1980(昭和55)	ロットリング、鉛筆・紙	26.0×34.0
2018025	水彩・素描	瀧川 嘉子	素描‘Beyond the Door’シリーズ drawing No.2	1982(昭和57)	ロットリング、鉛筆・紙	35.5×28.0
2018026	水彩・素描	瀧川 嘉子	素描‘Beyond the Door’シリーズ drawing No.6	1982(昭和57)	ロットリング、鉛筆・紙	35.5×28.0
2018027	水彩・素描	瀧川 嘉子	素描‘Shadow’シリーズ drawing No.1	1983(昭和58)	ロットリング、鉛筆・アル シュ紙	31.0×42.0
2018028	水彩・素描	瀧川 嘉子	素描‘Shadow’シリーズ drawing No.3	1983(昭和58)	ロットリング、鉛筆・アル シュ紙	31.0×42.0
2018029	水彩・素描	瀧川 嘉子	素描‘Shadow’シリーズ drawing No.6	1983(昭和58)	ロットリング、鉛筆・アル シュ紙	31.0×42.0
2018030	水彩・素描	瀧川 嘉子	素描‘Shadow’シリーズ 2 drawing No.29	1986(昭和61)	ロットリング、鉛筆・アル シュ紙	57.0×77.0
2018031	水彩・素描	瀧川 嘉子	素描‘Shadow’シリーズ 2 drawing No.40	1988(昭和63)	ロットリング、鉛筆・アル シュ紙	57.0×77.0
2018032	水彩・素描	瀧川 嘉子	素描‘Shadow’シリーズ 2 drawing No.14	1995(平成7)	ロットリング、鉛筆・アル シュ紙	57.0×77.0
2018033	版画	ウィリアム・ブレイク	「詩・墓」より	1808	ラインエングレーヴィング・ 紙(6点組)	26.5×20.5他
2018034	版画	オディロン・ルドン	聖アントワヌの誘惑 第3集再版	1896	石版・紙(22点組)	21.8×13.2 他 (紙寸:43.8×33.1)
2018035	版画	エミール・ノルデ	二匹の空想の動物(黒と白)	1910	木版・紙	5.0×11.4
2018036	版画	アンリ・マチス	アポリネール	1952	石版・紙(9点組)	33.0×52.8他
2018037	版画	アンリ・マチス	ポルトガル尼僧の手紙	1946	石版・紙(32点組)	各27.0×20.9

2018038	版画	アンリ・マチス	「顔」より	1946	石版・紙	33.0×25.5
2018039	版画	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ	1922～27	エリオグラヴェール、アクアチント他・紙(58点組)	各67.0×51.0
2018040	版画	ジョルジュ・ルオー	ユビュおやじの転生	1928	エリオグラヴェール、アクアチント他・紙(22点組)	各33.0×20.0
2018041	版画	ジョルジュ・ルオー	ユビュおやじの転生 ミニアチュール版	1928	銅版・紙(23点組)	各7.9×5.5
2018042	版画	ジョルジュ・ルオー	『悪の華』のために版刷された14図	1926～27	エリオグラヴェール、アクアチント他・紙(14点組)	各35.0×25.0
2018043	版画	ジョルジュ・ルオー	「受難」より 処刑を手伝う男	1936	シュガー・アクアチント、アクアチント他・紙	30.5×21.3
2018044	版画	ラウル・デュフィ	(詩集のための挿画)	1916	木版・紙	10.5×10.5
2018045	版画	ラウル・デュフィ	サン＝タドレス港の水浴者	1920頃	石版・紙	35.0×44.0
2018046	版画	アンドレ・ドラン	パンタグリユエル挿画集	1941～43	木版・紙(42点組)	34.3×28.0他
2018047	版画	パブロ・ピカソ	メタモルフォーズ	1930-31	エッチング・紙(30点組)	各32.5×25.5
2018048	版画	パブロ・ピカソ	DOS CONTES	1947	ドライポイント・紙(4点組)	各33.0×24.5
2018049	版画	パブロ・ピカソ	A Los Toros avec Picasso	1961	石版・紙(4点組)	各24.4×31.6
2018050	版画	フェルナン・レジェ	イリュミナシオン	1947	石版、彩色・紙(15点組)	各33.0×24.8
2018051	版画	ジョルジュ・ブラック	地獄へ	1961	石版・紙(4点組)	各32.0×25.5
2018052	版画	マリー・ローランサン	マリアンナ	1932	石版・中国紙(4点組)	各29.1×21.1
2018053	版画	マルク・シャガール	「ラ・フォンテーヌの寓話」より 死と木こり	1927～30	エッチング、アクアチント他・紙	29.5×24.0
2018054	版画	マルク・シャガール	「ラ・フォンテーヌの寓話」より 木こりとメルキユール	1927～30	エッチング、アクアチント他・紙	30.3×23.5
2018055	版画	マルク・シャガール	幻想のハリ	1952	石版・アルシュ紙(8点組)	35.3×26.5他
2018056	版画	マルク・シャガール	「聖書」より ダビデ王とアブサロム王子	1930～56	エッチング、手彩色・アルシュ紙	33.0×25.0
2018057	版画	マルク・シャガール	「聖書」より モーゼ エジプトをおおう闇	1930～56	エッチング、手彩色・アルシュ紙	33.0×25.0
2018058	版画	マルク・シャガール	「聖書」のための挿絵	1956	石版・アルシュ紙(29点組)	35.5×26.2他
2018059	版画	マルク・シャガール	「聖書」のためのデッサン	1958～59	石版・ヴェラン・ダルシュ紙(24点組)	35.4×26.2他
2018060	版画	マルク・シャガール	ポエム	1962～68	木版、コラーージュ・紙(24点組)	各32.1×24.6
2018061	版画	ジョアン・ミロ	「デリエール・ル・ミロワール No. 125,126」より (タイトル不詳1)	1961	石版・紙	38.0×114.0
2018062	版画	ジョアン・ミロ	「デリエール・ル・ミロワール No. 125,126」より (タイトル不詳2)	1961	石版・紙	38.0×76.0
2018063	版画	ジョアン・ミロ	「デリエール・ル・ミロワール No. 169」より HAT-KU	1967	石版・紙	38.0×28.0
2018064	版画	ジョアン・ミロ	「デリエール・ル・ミロワール No. 169」より FEMMES	1967	石版・紙	38.0×28.0
2018065	版画	ジョアン・ミロ	ミロ リトグラフ I	刊行:1977	石版・紙(11点組)	31.9×24.4他
2018066	版画	ジョアン・ミロ	ミロ リトグラフ II	刊行:1977	石版・紙(11点組)	31.9×24.4他
2018067	版画	ベン・シャーン	リルケ「マルテの手記」より:一行詩のためには…	1968	石版・紙(24点組)	各57.3×45.3
2018068	版画	アントニ・クラーク・ヴェ	クラーク・ヴェ礼賛	1958	石版・紙(7点組)	32.3×25.5他
2018069	版画	サルバドール・ダリ	カサノヴァ	1967	石版・紙(14点組)	各37.6×27.8
2018070	版画	サルバドール・ダリ	パンタグリユエルの滑稽な夢	1973	石版、フェルトペン・紙	88.5×65.8
2018071	版画	藤田 嗣治	獣一党	1928	エッチング・ヴェラン・ダルシュ紙(25点組)	各5.3×6.5
2018072	版画	清水敦	詩画集 野の花	1980	メゾチント・紙(8点組)	8.9×7.0他
2018073	版画	清水敦	ふるさとの詩ー日本の玩具	1989	メゾチント・紙(12点組)	各16.7×11.5
2018074	彫刻	上田 公夫	作品PUC	1970年代後半	プラスチック・鉄	(左)47×40×91 (中)28×8.5×19 2個 (右)40×40×95

2018075	彫刻	上田 公夫	作品PUC81	1981(昭和56)	プラスチック	35.0×35.0×200.0
2018076	彫刻	岡沼 淳一	森を見た日	1995(平成7)	埋もれ木(ニレ)	223.0×13.5×222.0
2018077	彫刻	岡沼 淳一	霞か雲か	2009(平成21)	埋もれ木(ニレ)	63.0×40.0×247.0
2018078	工芸	小野寺 玄	炭化象嵌流文花器	1992(平成4)	陶	28.0×38.5
2018079	工芸	小野寺 玄	炭化練上花生「暁」	1995(平成7)	陶	26.5×38.0
2018080	工芸	小野寺 玄	炭化練上波濤文花生	2003(平成15)頃	陶	31.0×45.0
2018081	工芸	小野寺 玄	炭化象嵌花生	2006(平成18)	陶	32.0×41.0
2018082	工芸	瀧川 嘉子	光と迷宮 No.2	1979(昭和54)	ガラス	15.0×8.9×25.0
2018083	工芸	瀧川 嘉子	光と迷宮 No.14	1979(昭和54)	ガラス	25.0×7.2×25.0
2018084	工芸	瀧川 嘉子	光と迷宮 No.12-B	1980(昭和55)	ガラス	36.0×38.0×36.0
2018085	工芸	瀧川 嘉子	光と迷宮 No.27	1981(昭和56)	ガラス	28.0×15.0×22.0
2018086	工芸	瀧川 嘉子	光と迷宮 No.31	1982(昭和57)	ガラス	20.0×28.0×30.5
2018087	工芸	瀧川 嘉子	境 KYOH No.1	1985(昭和60)	ガラス	36.0×13.9×36.0
2018088	工芸	瀧川 嘉子	境 KYOH No.3	1986(昭和61)	ガラス	36.0×10.9×36.0
2018089	工芸	瀧川 嘉子	境 KYOH No.7	1986(昭和61)	ガラス	36.0×30.7×36.0
2018090	工芸	瀧川 嘉子	境 KYOH No.8	1986(昭和61)	ガラス	45.0×26.0×36.0
2018091	工芸	瀧川 嘉子	境 KYOH No.17	1986(昭和61)	ガラス、白大理石	59.0×38.0×53.0
2018092	工芸	瀧川 嘉子	境 KYOH No.46	1990(平成2)	ガラス	55.0×41.0×81.0
2018093	工芸	瀧川 嘉子	境 KYOH No.51 あるいは門	1991(平成3)	ガラス	97.2×59.5×70.0
2018094	工芸	瀧川 嘉子	境 KYOH No.54	1993(平成5)	ガラス	48.0×18.0×47.5
2018095	工芸	瀧川 嘉子	Memory transcendent No.12	1993(平成5)	ガラス	45.0×18.0×67.0
2018096	工芸	瀧川 嘉子	鳥 No.2	2002(平成14)	ガラス	12.0×10.6×30.2
2018097	工芸	瀧川 嘉子	ゼロ夢幻	2002(平成14)	ガラス	27.35×31.55×75.0
2018098	工芸	瀧川 嘉子	つわものどものゆめのあと	2002(平成14)	ガラス、鉛筆	10.0×52.0×29.0

受贈作品一覧(資料扱い)

番号	分野	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
∮00536	油彩	監修:園府寺 司 制作:古賀 陽子	ファン・ゴッホ作「水夫と恋人」復元画	2017(平成29)	油彩・キャンバス	72.7×91.0
∮00537	日本画	大原 呑響	高砂図		紙本墨画淡彩・軸	102.0×29.1
∮00538	日本画	宋 紫石	鷹図		紙本著色・軸	70.0×17.0
∮00539	日本画	高橋 波藍	漁夫図		紙本著色・二曲屏風	28.7×41.6
∮00540	水彩・素描	瀧川 嘉子	素描‘Shadow’シリーズ 2 drawing No.39	1988(昭和63)	ロットリング、鉛筆・アルシュ紙	57.0×77.0

※寸法は、平面作品が縦×横×厚さ、立体が幅×奥行×高さ。

4 作品目録

凡例

1. この目録には、平成30年4月1日から平成31年3月31日までに、北海道立近代美術館に収蔵された作品を収録した。

2. 各作品は次の分類に基づいて掲載した。

- 1 エコール・ド・パリ
- 2 北海道の美術
- 3 ガラス工芸
- 4 現代の美術
- 5 その他

3. 北海道の美術は、北海道出身または北海道に居住した作家、および北海道を制作の拠点とした作家をもってこれにあてた。

4. 作者名は各分類ごとに、50音順に配列した。同一作家の作品が2点以上ある場合は、各分野ごとに制作年順に配列した。

5. 各作品のデータ記載事項と順序は次のとおりである。

作者名、生没年、作品名、制作年、技法・材質・形状、寸法、収集の経緯、作品番号。

6. 制作年は作品に明記されているもの、制作事情のはっきりしているもののほか、展覧会発表の年をとって制作年とみなしたものがある。

7. 寸法はセンチメートルを単位とし、平面作品では画面の縦×横、立体作品では奥行×幅×高さ、あるいは径×高さを示した。

1 エコール・ド・パリ Ecole de Paris

1	シャガール、マルク CHAGALL Marc	1887～1985	「ラ・フォンテーヌの寓話」より 死と木こり The Fables of the Fountain: Death and the Lumberjack	1927～30	エッチング、アクアチント 他・紙	29.5×24.0	受贈(平成30年度)	2018053
2	シャガール、マルク CHAGALL Marc	1887～1985	「ラ・フォンテーヌの寓話」より 木こりとメルキュール The Fables of the Fountain: The Lumberjack and Mercury	1927～30	エッチング、アクアチント 他・紙	30.3×23.5	受贈(平成30年度)	2018054
3	シャガール、マルク CHAGALL Marc	1887～1985	「聖書」より ダビデ王とアブサロム王子 The Bible: David and Absalom	1930～56	エッチング、手彩色・アル シュ紙	33.0×25.0	受贈(平成30年度)	2018056
4	シャガール、マルク CHAGALL Marc	1887～1985	「聖書」より モーゼ エジプトをおおう闇 The Bible: The Darkness Over Egypt	1930～56	エッチング、手彩色・アル シュ紙	33.0×25.0	受贈(平成30年度)	2018057
5	シャガール、マルク CHAGALL Marc	1887～1985	幻想のバリ Vision of Paris	1952	石版・アルシュ紙 8点組	35.3×26.5他	受贈(平成30年度)	2018055
6	シャガール、マルク CHAGALL Marc	1887～1985	「聖書」のための挿絵 Illustrations for the Bible	1956	石版・アルシュ紙 29点組	35.5×26.2他	受贈(平成30年度)	2018058
7	シャガール、マルク CHAGALL Marc	1887～1985	「聖書」のためのデッサン Drawings for the Bible	1958～59	石版・ヴェラン・ダルシュ紙 24点組	35.4×26.2他	受贈(平成30年度)	2018059
8	シャガール、マルク CHAGALL Marc	1887～1985	ポエム Poems/Poèmes	1962～68	木版、コラーージュ・紙 24点 組	各32.1×24.6	受贈(平成30年度)	2018060
9	ドラン、アンドレ DERAIN Andre	1880～1954	パンタグリユエル挿画集 Pantagruel	1941～43	木版・紙 42点組	34.3×28.0他	受贈(平成30年度)	2018046
10	藤田 嗣治 FOUJITA Tsuguharu	1886～1968	獣一党 Beasts & Co.	1928	エッチング・ヴェラン・ダル シュ紙 25点組	各5.3×6.5	受贈(平成30年度)	2018071
11	ローランサン、マリー LAURENCIN Marie	1883～1956	マリアンナ Mariana	1932	石版・中国紙 4点組	各29.1×21.1	受贈(平成30年度)	2018052
12	ルオー、ジョルジュ ROUAULT Georges	1871～1958	ミセレーレ Miserere	1922～27	エリオグラヴュール、アクア チント他・紙 58点組	各67.0×51.0	受贈(平成30年度)	2018039
13	ルオー、ジョルジュ ROUAULT Georges	1871～1958	『悪の華』のために版刷された14図 Fourteen plates for "the Flowers of Evil"	1926～27	エリオグラヴュール、アクア チント他・紙 14点組	各35.0×25.0	受贈(平成30年度)	2018042
14	ルオー、ジョルジュ ROUAULT Georges	1871～1958	コピュおやじの転生 The Reincarnation of Pere Ubu	1928	エリオグラヴュール、アクア チント他・紙 22点組	各33.0×20.0	受贈(平成30年度)	2018040
15	ルオー、ジョルジュ ROUAULT Georges	1871～1958	コピュおやじの転生 ミニアチュール版 The Reincarnation of Pere Ubu	1928	銅版・紙 23点組	各7.9×5.5	受贈(平成30年度)	2018041
16	ルオー、ジョルジュ ROUAULT Georges	1871～1958	「受難」より 処刑を手伝う男 Passion: Executioner's Assistant (carrying one of the beams of the cross)	1936	シュガーアクアチント、アク アチント他・紙	30.5×21.3	受贈(平成30年度)	2018043

2 北海道の美術 Hokkaido Art

17	上田 公夫 UEDA Kimio	1940～2017 (昭和15～平成29)	作品PUC Work PUC	1970年代後半	プラスチック・鉄	(左)47×40×91 (中)28×8.5×19 2個 (右)40×40×95	受贈(平成30年度)	2018074
18	上田 公夫 UEDA Kimio	1940～2017 (昭和15～平成29)	作品PUC81 Work PUC81	1981(昭和56)	プラスチック	35.0×35.0× 200.0	受贈(平成30年度)	2018075
19	上野山 清貢 UENOYAMA Kiyotsugu	1889～1960 (明治22～昭和35)	アイヌ翁の肖像 Portrait of an Old Ainu Man	1937(昭和12)	油彩・キャンバス	116.8×91.2	受贈(平成30年度)	2018001
20	岡沼 淳一 OKANUMA Jun-ichi	1944～2019 (昭和19～令和元)	森を見た日 The Day I Saw a Forest	1995(平成7)	埋もれ木(ニレ)	223.0×13.5× 222.0	受贈(平成30年度)	2018076
21	岡沼 淳一 OKANUMA Jun-ichi	1944～2019 (昭和19～令和元)	霞か雲か Mist or Cloud	2009(平成21)	埋もれ木(ニレ)	63.0×40.0× 247.0	受贈(平成30年度)	2018077
22	小野寺 玄 ONODERA Gen	1934～2016 (昭和9～平成28)	炭化象嵌流文花器 Vase	1992(平成4)	陶	28.0×38.5	受贈(平成30年度)	2018078
23	小野寺 玄 ONODERA Gen	1934～2016 (昭和9～平成28)	炭化練上花生「暁」 Vase: Dawn	1995(平成7)	陶	26.5×38.0	受贈(平成30年度)	2018079
24	小野寺 玄 ONODERA Gen	1934～2016 (昭和9～平成28)	炭化練上波濤文花生 Vase	2003(平成15)頃	陶	31.0×45.0	受贈(平成30年度)	2018080
25	小野寺 玄 ONODERA Gen	1934～2016 (昭和9～平成28)	炭化象嵌花生 Vase	2006(平成18)	陶	32.0×41.0	受贈(平成30年度)	2018081
26	蠣崎 波響 KAKIZAKI Hakyō	1764～1826 (明和元～文政9)	孔雀図 Peacock		絹本着色・軸	99.0×36.5	受贈(平成30年度)	2018015
27	蠣崎 波響 KAKIZAKI Hakyō	1764～1826 (明和元～文政9)	唐美人図 Chinese Beauty		絹本着色・軸	108.0×44.5	受贈(平成30年度)	2018016

28	蛸崎 波響 KAKIZAKI Hakyō	1764~1826 (明和元~文政9)	松瀑雄鷹図 Falcon on a Pine Tree with a Waterfall in the Background		絹本着色・軸	95.3×33.4	受贈(平成30年度)	2018017
29	蛸崎 波響 KAKIZAKI Hakyō	1764~1826 (明和元~文政9)	松に熊図 Bears with a Pine Tree		絹本着色・軸	96.5×33.7	受贈(平成30年度)	2018018
30	波響門人他合作 Followers of KAKIZAKI Hakyō		白蔵主図 Hakuzousu		絹本着色・軸	129.0×55.4	受贈(平成30年度)	2018019
31	清水 敦 SHIMIZU Atsushi	1937~ (昭和12~)	詩画集 野の花 Wild Flowers	1980(昭和55)	メゾチント・紙 8点組	8.9×7.0他	受贈(平成30年度)	2018072
32	清水 敦 SHIMIZU Atsushi	1937~ (昭和12~)	ふるさとの詩ー日本の玩具 Poems for Hometown - Japanes Toys	1989(平成元)	メゾチント・紙 12点組	各16.7×11.5	受贈(平成30年度)	2018073
33	鈴木 秀明 SUZUKI Hideaki	1948~ (昭和23~)	三美神 The Three Graces	1992(平成4)	油彩・キャンバス 3点組	中央177×117 左右177×69	受贈(平成30年度)	2018002
34	高橋 伸 TAKAHASHI Shin	1950~ (昭和25~)	SITUATION	1999(平成11)	油彩・キャンバス	194.0×162.0	受贈(平成30年度)	2018003
35	高橋 伸 TAKAHASHI Shin	1950~ (昭和25~)	赫月 Red Moon	2011(平成23)	油彩・キャンバス	194.0×259.0	受贈(平成30年度)	2018004
36	高橋 波香 TAKAHASHI Hako	?~1890 (?~明治23)	唐美人図 Chinese Beauty		絹本着色・軸	93.0×32.1	受贈(平成30年度)	2018020
37	高森 明 TAKAMORI Akira	1929~2017 (昭和4~平成29)	水門のある風景 Landscape with a Water Gate	1988(昭和63)	油彩・キャンバス	181.8×227.3	受贈(平成30年度)	2018005
38	高森 明 TAKAMORI Akira	1929~2017 (昭和4~平成29)	裸身 Nude	2007(平成19)	油彩・キャンバス	227.3×162.0	受贈(平成30年度)	2018006
39	深井 克美 FUKAI Katsumi	1948~1978 (昭和23~昭和53)	熱 Heat	1975(昭和50)	油彩・キャンバス	22.9×16.1	受贈(平成30年度)	2018007
40	深井 克美 FUKAI Katsumi	1948~1978 (昭和23~昭和53)	石化 Petrifaction	1976(昭和51)	油彩・キャンバス	16.1×22.8	受贈(平成30年度)	2018008
41	深井 克美 FUKAI Katsumi	1948~1978 (昭和23~昭和53)	ガラス Glass	1977(昭和52)	油彩・キャンバス	33.4×24.3	受贈(平成30年度)	2018009
42	松樹 路人 SETO Hideki	1927~2017 (昭和2~平成29)	自画像 Self-Portrait	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	40.9×31.8	受贈(平成30年度)	2018010
43	松樹 路人 SETO Hideki	1927~2017 (昭和2~平成29)	S町のある日 One Day in S Town	1949(昭和24)	油彩・キャンバス	90.9×116.7	受贈(平成30年度)	2018011
44	松樹 路人 SETO Hideki	1927~2017 (昭和2~平成29)	画学生の休日 Art Student's Day Off	2003(平成15)	油彩・キャンバス	145.5×112.1	受贈(平成30年度)	2018012
45	松樹 路人 SETO Hideki	1927~2017 (昭和2~平成29)	マントラジオリの「ノートルダム」 Cathedrale Notre-Dame in Mantes-la- Jolie	2004(平成16)	油彩・キャンバス	185.0×200.0	受贈(平成30年度)	2018013
46	松樹 路人 SETO Hideki	1927~2017 (昭和2~平成29)	描き続ける Continuing to Paint	2012(平成24)	油彩・キャンバス	130.3×130.3	受贈(平成30年度)	2018014
47	松樹 路人 SETO Hideki	1927~2017 (昭和2~平成29)	若い妊婦 Young Expectant Mother		水彩、素描・紙	60.5×48.5	受贈(平成30年度)	2018021
48	松樹 路人 SETO Hideki	1927~2017 (昭和2~平成29)	今日のメール Today's News		水彩、素描・紙	79.5×55.0	受贈(平成30年度)	2018022

3 ガラス工芸 Glass Art

49	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	光と迷宮 No.2 Light and Labyrinth No. 2	1979(昭和54)	ガラス	15.0×8.9×25.0	受贈(平成30年度)	2018082
50	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	光と迷宮 No.14 Light and Labyrinth No. 14	1979(昭和54)	ガラス	25.0×7.2×25.0	受贈(平成30年度)	2018083
51	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	光と迷宮 No.12-B Light and Labyrinth No. 12-B	1980(昭和55)	ガラス	36.0×38.0×36.0	受贈(平成30年度)	2018084
52	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	光と迷宮 No.27 Light and Labyrinth No. 27	1981(昭和56)	ガラス	28.0×15.0×22.0	受贈(平成30年度)	2018085
53	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	光と迷宮 No.31 Light and Labyrinth No. 31	1982(昭和57)	ガラス	20.0×28.0×30.5	受贈(平成30年度)	2018086
54	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	境 KYOH No.1 KYOH (Transit) No. 1	1985(昭和60)	ガラス	36.0×13.9×36.0	受贈(平成30年度)	2018087
55	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	境 KYOH No.3 KYOH (Transit) No. 3	1986(昭和61)	ガラス	36.0×10.9×36.0	受贈(平成30年度)	2018088
56	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	境 KYOH No.7 KYOH (Transit) No. 7	1986(昭和61)	ガラス	36.0×30.7×36.0	受贈(平成30年度)	2018089
57	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	境 KYOH No.8 KYOH (Transit) No. 8	1986(昭和61)	ガラス	45.0×26.0×36.0	受贈(平成30年度)	2018090
58	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	境 KYOH No.17 KYOH (Transit) No. 17	1986(昭和61)	ガラス、白大理石	59.0×38.0×53.0	受贈(平成30年度)	2018091
59	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	境 KYOH No.46 KYOH (Transit) No. 46	1990(平成2)	ガラス	55.0×41.0×81.0	受贈(平成30年度)	2018092
60	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	境 KYOH No.51 あるいは門 KYOH (Transit) No. 51	1991(平成3)	ガラス	97.2×59.5×70.0	受贈(平成30年度)	2018093
61	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	境 KYOH No.54 KYOH (Transit) No. 54	1993(平成5)	ガラス	48.0×18.0×47.5	受贈(平成30年度)	2018094
62	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	Memory transcendent No.12	1993(平成5)	ガラス	45.0×18.0×67.0	受贈(平成30年度)	2018095
63	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	鳥 No.2 A Bird No. 2	2002(平成14)	ガラス	12.0×10.6×30.2	受贈(平成30年度)	2018096
64	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	ゼロ夢幻 The Ground Zero, an Illusion	2002(平成14)	ガラス	27.35×31.55× 75.0	受贈(平成30年度)	2018097
65	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	つわものどものゆめのあと A Memorial Rendering Homage to My Dear Pencils	2002(平成14)	ガラス、鉛筆	10.0×52.0×29.0	受贈(平成30年度)	2018098

4 現代の美術 Contemporary Art

66	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	素描「光と迷宮」シリーズ 1 drawing No.16 "Light and Labyrinth" drawing No. 16	1980(昭和55)	ロットリング、鉛筆・紙	26.0×34.0	受贈(平成30年度)	2018023
67	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937~ (昭和12~)	素描「光と迷宮」シリーズ 2 drawing No.43 "Light and Labyrinth" drawing No. 43	1980(昭和55)	ロットリング、鉛筆・紙	26.0×34.0	受贈(平成30年度)	2018024

68	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937～ (昭和12～)	素描 'Beyond the Door' シリーズ drawing No.2 "Beyond the Door" drawing No. 2	1982(昭和57)	ロットリング、鉛筆・紙	35.5×28.0	受贈(平成30年度)	2018025
69	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937～ (昭和12～)	素描 'Beyond the Door' シリーズ drawing No.6 "Beyond the Door" drawing No. 6	1982(昭和57)	ロットリング、鉛筆・紙	35.5×28.0	受贈(平成30年度)	2018026
70	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937～ (昭和12～)	素描 'Shadow' シリーズ drawing No.1 "Shadow" drawing No. 1	1983(昭和58)	ロットリング、鉛筆・アルシュ 紙	31.0×42.0	受贈(平成30年度)	2018027
71	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937～ (昭和12～)	素描 'Shadow' シリーズ drawing No.3 "Shadow" drawing No. 3	1983(昭和58)	ロットリング、鉛筆・アルシュ 紙	31.0×42.0	受贈(平成30年度)	2018028
72	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937～ (昭和12～)	素描 'Shadow' シリーズ drawing No.6 "Shadow" drawing No. 6	1983(昭和58)	ロットリング、鉛筆・アルシュ 紙	31.0×42.0	受贈(平成30年度)	2018029
73	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937～ (昭和12～)	素描 'Shadow' シリーズ 2 drawing No.29 "Shadow" drawing No. 29	1986(昭和61)	ロットリング、鉛筆・アルシュ 紙	57.0×77.0	受贈(平成30年度)	2018030
74	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937～ (昭和12～)	素描 'Shadow' シリーズ 2 drawing No.40 "Shadow" drawing No. 40	1988(昭和63)	ロットリング、鉛筆・アルシュ 紙	57.0×77.0	受贈(平成30年度)	2018031
75	瀧川 嘉子 TAKIKAWA Yoshiko	1937～ (昭和12～)	素描 'Shadow' シリーズ 2 drawing No.14 "Shadow" drawing No. 14	1995(平成7)	ロットリング、鉛筆・アルシュ 紙	57.0×77.0	受贈(平成30年度)	2018032

5 その他 Others

76	ブレイク、ウィリアム BLAKE William	1757～1827	「詩・墓」より The Grave, a Poem	1808	ラインエングレーヴィング・ 紙 6点組	26.5×20.5他	受贈(平成30年度)	2018033
77	ブラック、ジョルジュ BRAQUE Georges	1882～1963	地獄へ Descent Into Hell	1961	石版・紙 4点組	各32.0×25.5	受贈(平成30年度)	2018051
78	クラヴェ、アントニ CLAVE Antoni	1913～2005	クラヴェ礼賛 Praise of Clavé	1958	石版・紙 7点組	32.3×25.5他	受贈(平成30年度)	2018068
79	ダリ、サルバドール DALI Salvador	1904～1989	カサノヴァ Memories of Casanova	1967	石版・紙 14点組	各37.6×27.8	受贈(平成30年度)	2018069
80	ダリ、サルバドール DALI Salvador	1904～1989	パンタグリュエルの滑稽な夢 Pantagruel's Comical Dreams	1973	石版、フェルトペン・紙	88.5×65.8	受贈(平成30年度)	2018070
81	デュフィ、ラウル DUFY Raoul	1877～1953	(詩集のための挿画) Unknown (dessin for a book of poems)	1916	木版・紙	10.5×10.5	受贈(平成30年度)	2018044
82	デュフィ、ラウル DUFY Raoul	1877～1953	サン＝タドレス港の水浴者 Bather in the Harbour of Sainte- Adresse	1920頃	石版・紙	35.0×44.0	受贈(平成30年度)	2018045
83	レジェ、フェルナン LÉGER Fernand	1881～1955	イルミネーション Les Illuminations/Illuminations	1947	石版、彩色・紙 15点組	各33.0×24.8	受贈(平成30年度)	2018050
84	マチス、アンリ MATISSE Henri	1869～1954	ポルトガル尼僧の手紙 Portuguese Letters	1946	石版・紙 32点組	各27.0×20.9	受贈(平成30年度)	2018037
85	マチス、アンリ MATISSE Henri	1869～1954	「顔」より Faces	1946	石版・紙	33.0×25.5	受贈(平成30年度)	2018038
86	マチス、アンリ MATISSE Henri	1869～1954	アポリネール Apollinaire	1952	石版・紙 9点組	33.0×52.8他	受贈(平成30年度)	2018036
87	ミロ、ジョアン MIRO Joan	1893～1983	「デリエール・ル・ミロワール No.125,126」 より(タイトル不詳1) Derrière le miroir Nos. 125-126: Unknown (1)	1961	石版・紙	38.0×114.0	受贈(平成30年度)	2018061
88	ミロ、ジョアン MIRO Joan	1893～1983	「デリエール・ル・ミロワール No.125,126」 より(タイトル不詳2) Derrière le miroir Nos. 125-126: Unknown (2)	1961	石版・紙	38.0×76.0	受贈(平成30年度)	2018062
89	ミロ、ジョアン MIRO Joan	1893～1983	「デリエール・ル・ミロワール No.169」より HAÏ-KU Derrière le miroir Nos. 169: HAÏ-KU	1967	石版・紙	38.0×28.0	受贈(平成30年度)	2018063
90	ミロ、ジョアン MIRO Joan	1893～1983	「デリエール・ル・ミロワール No.169」より FEMMES Derrière le miroir Nos. 169: FEMMES	1967	石版・紙	38.0×28.0	受贈(平成30年度)	2018064
91	ミロ、ジョアン MIRO Joan	1893～1983	ミロ リトグラフ I Joan Miró Lithographs I	刊行:1977	石版・紙 11点組	31.9×24.4他	受贈(平成30年度)	2018065
92	ミロ、ジョアン MIRO Joan	1893～1983	ミロ リトグラフ II Joan Miró Lithographs II	刊行:1977	石版・紙 11点組	31.9×24.4他	受贈(平成30年度)	2018066
93	ノルデ、エミール NOLDE Emil	1867～1956	二匹の空想の動物(黒と白) Two Fabled Animals, Black and White	1910	木版・紙	5.0×11.4	受贈(平成30年度)	2018035
94	ピカソ、パブロ PICASSO Pablo	1881～1973	メタモルフォーズ Metamorphosis	1930-31	エッチング・紙 30点組	各32.5×25.5	受贈(平成30年度)	2018047
95	ピカソ、パブロ PICASSO Pablo	1881～1973	DOS CONTES	1947	ドライポイント・紙 4点組	各33.0×24.5	受贈(平成30年度)	2018048
96	ピカソ、パブロ PICASSO Pablo	1881～1973	A Los Toros avec Picasso	1961	石版・紙 4点組	各24.4×31.6	受贈(平成30年度)	2018049
97	ルドン、オディロン REDON Odilon	1840～1916	聖アントワーンの誘惑 第3集再版 Temptation of Saint Anthony (Third series)	1896	石版・紙 22点組	21.8×13.2 他 (紙寸:43.8× 33.1)	受贈(平成30年度)	2018034
98	シャーン、ベン SHAHN Ben	1898～1969	リルケ「マルテの手記」より:一行詩のた めには… For the Sake of Single Verse...: from "the Notebooks of Malte Laurids Brigge", by Rainer Maria Rilke	1968	石版・紙 24点組	各57.3×45.3	受贈(平成30年度)	2018067

2_1 展覧会①近美コレクション

◆〈近美コレクション〉一覧

展覧会名	開催期間	開催日数	同時開催
1 近美コレクション 名品選	2018(平成30)年 4月21日(土)～6月24日(日)	56日	河村泳静所蔵/伊達市教育委員会寄託 フランク・シャーマンコレクション この1点を見てほしい。 —大月 源二《三河の農夫ポノマリヨフ》
2 北の美術家群像	7月7日(土)～11月11日(日)	112日	みんなのアート1, 2, 3 この1点を見てほしい。 —林 竹治郎《朝の祈り》(7/7 - 9/6) —岩橋 英遠《憂北の人》(9/7 - 11/11)
3 近美コレクション 名品選 きらめく都市のものがたり	11月21日(水)～ 2019(平成31)年3月21日(木・祝)	99日	小樽芸術村×近美 ガラスと近代洋画の名品 この1点を見てほしい。 —瀬戸 英樹《網干す浜》(11/21 - 1/25) —本間 莞彩《雪の幌都(陸橋)》(1/26 - 3/21)
4 風雅の人 蠣崎波響 展	3月30日(土)～7月28日(日)	94日 (年度内2日)	ざわめきの中へ 謎めくコレクションの打明け話 「拝啓、藤田嗣治様」—フランク・シャーマンコレク ションと藤田、戦後の交友をめぐって— この1点を見てほしい。 —歌川 国貞《浮世五色合 白》(3/30-5/26)

1 アートギャラリー北海道・北海道 150 年事業

近美コレクション 名品選

(同時開催：河村泳静所蔵／伊達市教育委員会寄託 フランク・シャーマンコレクション あるアメリカ人が見た戦後日本美術、この1点を見てほしい。)

会 期：平成 30 年 4 月 21 日（土）～6 月 24 日（日）

会 場：北海道立近代美術館 展示室 A

主 催：北海道立近代美術館

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

近美コレクション 名品選

Selected Pieces from Our Collection

「名品選」は、道立近代美術館コレクションのなかから、代表的な作品や展示の希望の多い作品を選りすぐり、多様な視点から紹介する展覧会である。平成 29 年度末には、江戸時代後期に活躍した画家蠣崎波響の絵画 2 点と、エコール・ド・パリの画家マルク・シャガールによる 24 枚組のリトグラフ 1 点を購入により収蔵。さらに、北海道ゆかりの作家の作品など、油彩 12 点、日本画 5 点、水彩・素描 6 点を寄贈により収蔵し、当館コレクションは 5,218 点を数えるに至った。

本展では、新収蔵品を中心に、「北海道の美術」、「エコール・ド・パリ」の作品群から、当館コレクションの名品を紹介した。

河村泳静所蔵／伊達市教育委員会寄託

フランク・シャーマンコレクション あるアメリカ人が見た戦後日本美術

FRANK EDWARD SHERMAN Collection: Japanese Art after the World War II through the Eyes of an American

フランク・エドワード・シャーマンは、1945年、GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）の印刷・出版担当官として来日。日本滞在中、藤田嗣治をはじめ、多くの日本人芸術家と交流をもち、彼らを支援した。多くの写真を撮り、日本人作家の作品をコレクションしたシャーマンの死後、その膨大なコレクションは、親しかった河村泳静氏に引き継がれ、現在、絵画、写真、書簡など約5000点が北海道の伊達市教育委員会に寄託され、同市のNPO法人噴火湾アートビレッジで管理されている。

本展では、シャーマンコレクションから絵画、写真、資料など約60点を展示し、日本を愛した一人のアメリカ人の交友の軌跡と同時に、戦後日本美術の一面を紹介した。

●展示構成

- 1 憧れの「フジタ」との出会い
- 2 シャーマンルーム 幅広い交友
- 3 シャーマンコレクションの形成

この1点を見てほしい。

Enjoy One Special Piece

大月 源二 《三河の農夫ポノマリヨフ》 4月21日(土)～6月24日(日)

●作品展示

日本通運株式会社

●会場造作

株式会社フジヤ

●広報印刷物

ポスター／B2判

チラシ／A4判

印刷：中西印刷株式会社

デザイン：佐藤守功デザイン事務所

●出品目録

A3判4頁（当館簡易印刷）

●関連事業

□近美コレクション 名品選

[ミュージアム・トーク] 会場はいずれも展示室A

日時：4月22日(日) 14時～14時30分

講師：齊藤 千鶴子（当館主任学芸員）

日時：4月29日(日) 14時～14時30分

講師：村山 史歩（当館主任学芸員）

日時：5月6日(日) 14時～14時30分

講師：五十嵐 聡美（当館学芸統括官）

日 時：5月20日（日） 14時～14時30分
講 師：佐藤 幸宏（当館学芸副館長）

日 時：5月27日（日） 14時～14時30分
講 師：大下 智一（当館学芸企画課長）

日 時：6月3日（日） 14時～14時30分
講 師：和氣 遙（当館学芸員）

日 時：6月10日（日） 14時～14時30分
講 師：松山 聖央（当館学芸員）

日 時：6月17日（日） 14時～14時30分
講 師：田村 允英（当館学芸員）

日 時：6月24日（日） 14時～14時30分
講 師：苔名 真（当館学芸部長）

[子ども鑑賞ツアー]

日 時：5月12日（土）、6月9日（土）
11時～11時30分

会 場：展示室A（小中学生は無料）

案 内：当館学芸員

□フランク・シャーマンコレクション

[ギャラリー・ツアー]

日 時：5月12日（土） 14時～15時

講 師：河村 泳静 氏（河村アートプロジェクト代表）

佐藤 由美加 氏（北海道立旭川美術館学芸課長）

会 場：展示室A・2F

近美コレクション名品選 出品目録

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
1	モーリス・ド・ヴラマンク	風景	1920代頃	油彩・キャンバス	73.5×93.0
2	荻須 高德	薪炭屋	1954(昭和29)	油彩・キャンバス	58.8×70.2
3	モーリス・ユトリロ	モンルージュの通り (セーヌ)	1910頃	油彩・キャンバス	57.5×79.3
4	モーリス・ユトリロ	シセイ・アン・モルヴァン	1914頃	油彩・ボード	46.0×60.0
5	藤田 嗣治	二人の女	1918(大正7)	油彩・キャンバス	92.2×73.3
6	藤田 嗣治	家族の肖像	1954(昭和29)	油彩・ボード	17.5×12.5
7	藤田 嗣治	(手紙、封筒)	1953 ほか	ペン、水彩・紙	手紙10葉、封筒2枚
8	マルク・シャガール	出エジプト記	刊行：1966	リトグラフ・和紙	(イメージ) 44.0×32.9 (シート) 50.5 × 74.0
9	林 竹治郎	風景		水彩・紙	28.8×35.1
10	林 竹治郎	紫陽花		水彩・紙	35.5×28.0
11	平澤 大暲	春近し	1920(大正9)	水彩・紙	49.5×64.0
12	俣野 第四郎	壺のある静物	1919(大正8)	水彩・紙	32.5×48.5
13	俣野 第四郎	りんごのある静物	1920(大正9)	水彩・紙	50.0×34.0
14	繁野 三郎	道庁南門通	1927(昭和2)	水彩・紙	38.8×49.8
15	繁野 三郎	葡萄	1929(昭和4)	水彩・紙	37.9×54.8
16	繁野 三郎	待春	1973(昭和48)	水彩・紙	60.0×72.0
17	中西 利雄	北大構内	1939(昭和14)	コンテ・紙	19.4×23.0
18	中西 利雄	札幌の夏(北大構内)	1939(昭和14)	水彩・紙	36.5×55.5
19	間宮 勇	北大の一廊	1936(昭和11)	水彩・紙	58.0×74.0
20	間宮 勇	河口早春(余市港)	1973(昭和48)	水彩・紙	54.0×73.0
21	間宮 勇	つなぎ船	1949(昭和24)	水彩・紙	48.5×67.0
22	間宮 勇	凍れる河港	1971(昭和46)	水彩・紙	55.0×75.0
23	白江 正夫	運河薄日	1979(昭和54)	水彩・紙	108.8×79.0
24	白江 正夫	赤い屋根の倉庫	1967(昭和42)	水彩・紙	79.0×109.0
25	中村 善策	夏	1941(昭和16)	油彩・キャンバス	145.5×112.1
26	中村 善策	明科の里	1954(昭和29)	油彩・キャンバス	116.7×90.9
27	中村 善策	カムイコタン夏日	1973(昭和48)	油彩・キャンバス	112.1×145.5
28	蠣崎 波響	瀑布双鳩図	1788(天明8)頃	絹本彩色	88.2×33.2
29	蠣崎 波響	狹鉄線花園	1813(文化10)頃	絹本彩色	44.3×65.6
30	瀬戸 英樹	車の中の人形	1970(昭和45)	油彩・キャンバス	130.2×172.2
31	瀬戸 英樹	人形の旅	1977(昭和52)	油彩・キャンバス	194.0×130.0
32	瀬戸 英樹	群落 (イエッツェンドルフ)	1986(昭和61)	油彩・キャンバス	181.7×227.4
33	瀬戸 英樹	牛乳台のある風景	1978(昭和53)	油彩・キャンバス	193.9×130.1
34	瀬戸 英樹	干草の棚	2009(平成21)	油彩・キャンバス	97.0×130.3
35	瀬戸 英樹	網干す浜	1993(平成5)	油彩・キャンバス	130.3×388.0
36	紺野 修司	黒への褐色	1985(昭和60)	油彩・キャンバス	130.3×162.0
37	紺野 修司	私の風景—86	1986(昭和61)	油彩・キャンバス	162.0×194.0

38	紺野 修司	喪の記	2006(平成18)	油彩・キャンバス	119.8×94.0
39	菊川 多賀	婦凶	1974(昭和49)	紙本彩色	176.0×242.0
40	菊川 多賀	遙	1982(昭和57)	紙本彩色	180.7×187.0
41	菊川 多賀	還生譜	1987(昭和62)	紙本彩色・額	181.0×188.0
42	菊川 多賀	華	1989(平成元)	紙本彩色・額	172.5×179.0
43	菊川 三織子	風	1984(昭和59)	紙本彩色・額	150.0×75.0
44	菊川 三織子	三輪山の譜	2004(平成16)	紙本彩色・額	210.0×168.0
45	菊川 三織子	南国の華	2000(平成12)	紙本彩色・額	150.0×75.0
46	福井 爽人	海の賦	1977(昭和52)	紙本彩色・額	103.0×103.0
47	福井 爽人	杜	2000(平成12)	紙本彩色・額	180.0×228.0
48	福井 爽人	北の岬	1993(平成5)	紙本彩色・額	71.7×89.9
49	絹谷 幸二	日月燦々北海道	2001(平成13)	ミクストメディア・キャンバス	各193.9×259.1
50	絹谷 幸二	生命旭日(北海道礼讃)	2002(平成14)	ミクストメディア・キャンバス	60.5×72.8

※すべて当館蔵。

※寸法は、縦×横。

フランク・シャーマンコレクション あるアメリカ人が見た戦後日本美術 出品目録

作品

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
1	伊原 宇三郎	フランク・シャーマン像	1950	油彩・キャンバス	46.0×38.0
2	藤田 嗣治	フランク・シャーマン像	1947～48頃	墨・紙	29.8×22.4
3	藤田 嗣治	フランク・シャーマン像	1947～48頃	墨、水彩・紙	30.0×21.5
4	藤田 嗣治	少女	1964	リトグラフ、水彩・紙	26.0×21.0
5	藤田 嗣治	クリスマスカード (シャーマン宛)	1946	鉛筆、水彩・紙	21.5×16.7
6	藤田 嗣治	クリスマスカード (キリスト聖誕)		エッチング・紙	12.8×12.0
7	中川 紀元	藤田嗣治像		墨、水彩・紙	31.0×20.0
8	中川 紀元	フランク・シャーマン像		墨、水彩・紙	30.2×22.0
9	中川 紀元	フランク・シャーマン像		墨、水彩・紙	30.2×21.5
10	国吉 康雄	作品名不詳	1950	墨・紙	23.3×34.6
11	澤田 哲郎	藤田嗣治像	1942	油彩・キャンバス	15.0×26.5
12	澤田 哲郎	シベリヤの寒村	1947	油彩・キャンバス	38.1×40.7
13	澤田 哲郎	海辺	1962	油彩・キャンバス	130.0×89.3
14	中村 直人	作品名不詳		木版・紙	27.0×28.0
15	小林 ドンゲ	夜の蝶	1955	エッチング、メゾチント・紙	24.4×21.0
16	猪熊 弦一郎	二匹の黒い猫	1954	水彩・紙	18.2×12.7
17	猪熊 弦一郎	作品名不詳	1950年代	リトグラフ・紙	82.5×54.7
18	猪熊 弦一郎	S FUMI Guén		木版・紙	53.0×9.0
19	猪熊 弦一郎	鳥	1950年代	グアッシュ・紙	23.4×33.6
20	イサム・ノグチ	作品名不詳		墨、銀泥・紙	22.5×16.5
21	脇田 和	トレド	1959	水彩・紙	39.0×54.5
22	脇田 和	少女と鯉		リトグラフ・紙	22.8×30.8
23	棟方 志功	庭前柏 樹子		墨・紙	23.6×36.0
24	岡田 謙三	作品名不詳	1948	鉛筆・紙	36.3×26.0
25	岡田 謙三	作品	1950～60年代	墨・紙	23.6×35.8
26	恩地 孝四郎	帯	1930	木版・紙	31.5×23.3
27	恩地 孝四郎	失題		木版・紙	52.5×46.0
28	利根山 光人	caida 落下	1958	リトグラフ・紙	29.5×40.0
29	利根山 光人	子供のいる風景	1956	リトグラフ・紙	42.5×56.0
30	関野 準一郎	フランク・シャーマン像	1947	木版・紙	38.8×27.7
31	関野 準一郎	栄三と松王丸	1953	木版・紙	48.0×63.0
32	関野 準一郎	如何なる星の下に	1945	木版・紙	46.0×36.0
33	中村 研一	読書		水彩・紙	39.4×26.3
34	菅野 圭介	風景		油彩・紙	23.3×32.4
35	瑛九	ピエロ	1957	リトグラフ・紙	41.0×27.0
36	鬮嘸	アダムとイヴ	1957	リトグラフ・紙	39.5×54.2
37	鬮嘸	鉄骨・ウィンチ・2人	1957	リトグラフ・紙	39.7×52.8

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
38	篠原 有司男	TEKAGAMI	1965	シルクスクリーン・紙	59.0×50.0
39	篠原 有司男	TIGER	1970	シルクスクリーン・紙	70.0×56.0
40	大田 耕士	フランク・シャーマン像	1945	木版・紙	11.6×10.5
41	野口 弥太郎	洗濯女		水彩・紙	23.5×35.5
42	小磯 良平	二人の女	1955	リトグラフ・紙	62.2×48.5
43	吉岡 堅二	ボイテンゾルグ	1942	鉛筆、淡彩・紙	30.0×57.0
44	畦地 梅太郎	甲州の山	1940	木版・紙	31.3×45.3
45	畦地 梅太郎	荒船山	1940	木版・紙	35.6×45.7
46	畦地 梅太郎	浅間山	1946	木版・紙	30.5×46.0
47	平塚 運一	雲仙遠望		木版・紙	29.9×36.5
48	平塚 運一	耶馬溪 羅漢寺		木版・紙	34.8×29.2
49	向井 潤吉	白川村の民家	1955頃	鉛筆、水彩・紙	23.7×35.6
50	泉 茂	鳥の羽と足	1956	リトグラフ・紙	53.0×38.7
51	泉 茂	闘鶏	1957	リトグラフ・紙	49.5×41.5
52	一原 有徳	門		金属版・紙	44.1×26.5
53	一原 有徳	轉	1959	石版モノタイプ・紙	40.0×66.0
54	一原 有徳	作品名不詳	1960	モノタイプ・紙	32.7×29.9

資料

No.	作家	作品名	制作年	形態
55	藤田 嗣治	クリスマスカード (キリスト聖誕)		
56	藤田 嗣治	クリスマスカード (三王礼拝)	1947	
57		藤田嗣治愛用の眼鏡とケース		
58		フランク・シャーマンの写真ファイル 1		
59		フランク・シャーマンの写真ファイル 2		
60		澤田哲郎作品展パンフレット	1960年1月5日～30日	
61	脇田 和	クリスマスカード	1948	2つ折り、ポップアップ
62		フランク・シャーマンの写真アルバム 1		
63		フランク・シャーマンの写真アルバム6		
64		フランク・シャーマンの写真アルバム7		
65	関野 準一郎	シャーマン宛て年賀状		
66	関野 準一郎	シャーマン宛て年賀状		
67	太田 耕士	シャーマン宛て書簡		
68	中村 直人	シャーマン宛て年賀状	1949	
69	猪熊 弦一郎	シャーマン宛て書簡	1956年4月	
70	平塚 運一	シャーマン宛てカード	1949年12月	

※寸法は、縦×横。

この1点を見てほしい。 出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	展示期間
1	大月 源二	三河の農夫ポノマリヨフ	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	90.9×72.7	4月21日(土)～ 6月24日(日)
2	大月 源二	杏の花	1955(昭和30)	油彩・板	40.4×31.7	

※寸法は、縦×横。

※作品はすべて当館蔵。

2 アートギャラリー北海道

北の美術家群像

(同時開催：みんなのアート 1, 2, 3、この1点を見てほしい。)

会 期：平成30年7月7日(土)～11月11日(日)

会 場：北海道立近代美術館 展示室A

主 催：北海道立近代美術館

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

北の美術家群像

Northern Artists

北海道立近代美術館では、1977年の開館以来、「北海道の美術」をコレクションの大きな柱として多様な作品を収集してきた。その数は2,446点にのぼり、全所蔵作品の約半数を占めている(2018年3月末現在)。

このコレクションの制作年代は、北海道の美術が時間的・空間的なひろがりを見せながら展開していった明治から現代にいたる150年にほぼ重なる。本展では、この多様な作品群から、北海道美術史を彩り、大きな存在感を放ってきた美術家たち20名の代表作を展覧した。北海道から生み出された作品をつうじて、150年目のいま、あらためて「アートの北海道」に出会う。

●展示構成

プロローグ 林 竹治郎

紡 ぐ 国松 登、花田 和治、栗谷川 健一

見つめる 北上 聖牛、本間 莞彩、岩橋 英遠、片岡 球子

挑 む 一原 有徳、小谷 博貞、難波田 龍起

生 き る 砂澤 ビッキ、木田 金次郎、神田 日勝、田辺 三重松

立 つ 百瀬 寿、中谷 有逸、中江 紀洋、露口 啓二、下沢 敏也

みんなのアート 1, 2, 3

Art Appreciation 1, 2, 3

当館コレクションにより、はじめて美術にふれる子どもから、美術に関心のある方々まですべてを対象に、視覚と触覚による鑑賞体験の楽しさを伝えた。美術鑑賞の基本的なステップ(1 感じる、2 よく見る、3 考える)を提示することで美術への先入観や鑑賞に対す

る苦手意識を取り去り、作品のジャンルごと3点ずつ比較鑑賞できるように展示し、壁面や床面に数字や記号を貼付するなど、作品に親しみやすい環境を作った。作品解説は字数を制限して簡潔にまとめ、すべて日英併記とした。

この1点を見てほしい。

Enjoy One Special Piece

林 竹治郎	《朝の祈り》	7月7日(土)～9月6日(木)
岩橋 英遠	《憂北の人》	9月7日(金)～11月11日(日)

●作品展示

日本通運株式会社

●会場造作

株式会社クリエート工房

●広報印刷物

ポスター／B2判

チラシ／A3二つ折り

印刷：岩橋印刷株式会社

デザイン：佐藤守功デザイン事務所

●出品目録

A3二つ折り4頁(当館簡易印刷)

●関連事業

□北の美術家群像

[特別講演会]

内容：「北海道美術の夢」

日時：8月18日(土) 14時～15時30分

会場：講堂

講師：酒井 忠康氏(美術評論家・世田谷美術館館長)

[アーティスト・トーク]「北の美術家に訊く」 ※会場はいずれも展示室A・1F

内容：「木のこと、時のこと、ふたりのこと」

日 時：11月3日（土・祝）11時～12時
講 師：中江 紀洋氏（彫刻家）、中江 孝子氏（画家）
聞 き 手：松山 聖央（当館学芸員）
内 容：「写真のこと、北海道のこと、美学のこと」

日 時：11月5日（月）15時～16時
講 師：露口 啓二氏（写真家）
聞 き 手：松山 聖央（当館学芸員）

内 容：「土と火のこと、器のこと、生と死のこと」
日 時：11月6日（火）11時～12時
講 師：下沢 敏也氏（陶芸家）
聞 き 手：松山 聖央氏（当館学芸員）

□みんなのアート 1, 2, 3

会 場：ツアー①②③⑥、アーティスト・トーク⑤はいずれも展示室A・2F

①道みんなの日・赤ちゃんもいっしょ鑑賞ツアー

日 時：7月17日（火）11時～11時30分
対 象：0歳児～お子様連れの方どなたでも
案 内：齊藤 千鶴子（当館主任学芸員）

②道みんなの日・みんなの鑑賞ツアー

日 時：7月17日（火）15時～15時30分
案 内：齊藤 千鶴子（当館主任学芸員）

③こども鑑賞ツアー

日 時：8月11日（土・祝）11時～11時30分
案 内：齊藤 千鶴子（当館主任学芸員）

★Happy 1, 2, 3DAYS

④「そっくり！びっくり！どっちが本物？石膏DE型取りワークショップ」

粘土の型に石膏を流し固め、“本物そっくり”を作る楽しい体験。

日 時：8月1日（水）10時～15時
講 師：椎名 澄子氏（彫刻家、旭川大学短期大学部教授）
会 場：造形室、展示室A

対 象：小学生
定 員：20名

⑤アーティスト・トーク

日 時：8月2日（木）15時～16時
講 師：檜原 武正氏（美術家）

⑥夜間開館の日・イブニング鑑賞ツアー

日 時：8月3日（金）19時～19時30分
案 内：齊藤 千鶴子（当館主任学芸員）

[ミュージアム・トーク] 会場はいずれも展示室A

日 時：7月8日（日）14時～14時30分
講 師：大下 智一（当館学芸企画課長）

日 時：7月15日（日）14時～14時30分
講 師：齊藤 千鶴子（当館主任学芸員）

日 時：7月22日（日）14時～14時30分
講 師：村山 史歩（当館主任学芸員）

日 時：7月29日（日）14時～14時30分
講 師：齊藤 千鶴子（当館主任学芸員）

日 時：8月5日（日）14時～14時30分
講 師：松山 聖央（当館学芸員）

日 時：8月12日（日）14時～14時30分
講 師：齊藤 千鶴子（当館主任学芸員）

日 時：8月19日（日）14時～14時30分
講 師：苫名 真（当館学芸部長）

日 時：8月26日（日）14時～14時30分
講 師：和氣 遥（当館学芸員）

- 日 時：9月2日（日） 14時～14時30分
講 師：松山 聖央（当館学芸員）
- 日 時：9月16日（日） 14時～14時30分
講 師：大下 智一（当館学芸企画課長）
- 日 時：9月23日（日） 14時～14時30分
講 師：五十嵐 聡美（当館学芸統括官）
- 日 時：9月30日（日） 14時～14時30分
講 師：村山 史歩（当館主任学芸員）
- 日 時：10月7日（日） 14時～14時30分
講 師：佐藤 幸宏（当館学芸副館長）
- 日 時：10月14日（日） 14時～14時30分
講 師：苫名 真（当館学芸部長）
- 日 時：10月21日（日） 14時～14時30分
講 師：五十嵐 聡美（当館学芸統括官）
- 日 時：10月28日（日） 14時～14時30分
講 師：松山 聖央（当館学芸員）
- 日 時：11月4日（日） 14時～14時30分
講 師：和氣 遥（当館学芸員）
- 日 時：11月11日（日） 14時～14時30分
講 師：大下 智一（当館学芸企画課長）

[子ども鑑賞ツアー]

- 日 時：7月14日(土)、9月8日(土)、10月13日(土)、11月10日(土)
11時～11時30分
- 会 場：展示室A（小中学生は無料）
- 案 内：当館学芸員

[北海道アートランチ]

期 間：8月1日（水）～8月31日（金）

会 場：センチュリーロイヤルホテル 日本料理 北乃路

●主な新聞、雑誌記事等

北海道新聞

「短信 酒井忠康講演会」

8月1日（水）

「北海道美術 秘めた力 発揮を／余市町出身の美術評論家・酒井忠康氏が講演」

9月10日（月）

北の美術家群像 出品目録

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
紡ぐ					
1	林 竹治郎	母と娘	1921(大正10)頃	油彩・キャンバス	60.9×91.0
2	林 竹治郎	野の花・庭の花	1922-27(大正11-昭和2)頃	油彩・キャンバス	48.7×68.7
3	林 竹治郎	積丹風景	1925(大正14)	油彩・キャンバス	61.0×151.5
4	国松 登	寝園獣走	1940(昭和15)	油彩・キャンバス	116.7×91.0
5	国松 登	氷人B	1960(昭和35)	油彩・キャンバス	136.0×136.2
6	花田 和治	玄関	1974(昭和49)	油彩・キャンバス	116.7×80.7
7	花田 和治	手稲山	1988(昭和63)	油彩・キャンバス	125.0×272.0
8	花田 和治	水辺にて	2004-05(平成16-17)	油彩・キャンバス	112.1×162.1
9	栗谷川 健一	夕陽と牧車(原画)	1951(昭和26)	ポスターカラー・紙	103.0×72.8
10	栗谷川 健一	朝やけの滑降(原画)	1958(昭和33)	ポスターカラー・紙	103.0×72.8
11	栗谷川 健一	ハーモニカ(原画)	1957(昭和32)	ポスターカラー・紙	102.0×72.7
12	栗谷川 健一	札幌(原画)	1964(昭和39)	ポスターカラー・紙	103.0×72.5
見つめる					
13	北上 聖牛	はなれ国の初夏	1916(大正5)	絹本彩色(裏箔)	170.0×375.0
14	本間 莞彩	雪の幌都(陸橋)	1948(昭和23)	紙本彩色	87.5×118.5
15	本間 莞彩	夕陽の北海	1957(昭和32)	紙本彩色	182.5×156.4
16	岩橋 英遠	誌(一)(二)	1982(昭和57)	紙本彩色	(各)182.0×121.0
17	片岡 球子	葛飾北斎	1976(昭和51)	紙本彩色	116.0×79.0
18	片岡 球子	羊蹄山の秋色	1986(昭和61)	紙本彩色	71.5×90.0
挑む					
19	一原 有徳	変身	1958-59(昭和33-34)	石版モノタイプ、紙	62.9×48.3
20	一原 有徳	XII 1	1964(昭和39)	アルミニウム版腐蝕、鉄板天然腐蝕、銅版腐蝕、実物版、紙、丸鋸、薬剤カプセル、するめの耳、トカゲの皮、パッキング、時計の歯車、時計文字盤、針、モーター部品、石油缶注ぎ口	60.0×60.0
21	一原 有徳	RON 15	1975(昭和50)	銅版モノタイプ、紙	59.5×44.5
22	一原 有徳	S. M. 円 (A)	1986(昭和61)	蛍光塗料・熱版、ステンレス	50.0×50.0(2点)/ 51.0×51.0(右端の1点)
23	小谷 博貞	北の人	1958(昭和33)	油彩・キャンバス	145.5×97.0
24	小谷 博貞	風景・地から	1981-82(昭和56-57)	油彩・キャンバス	145.7×112.2
25	小谷 博貞	八月の原野	1993(平成5)	油彩・キャンバス	130.0×193.5
26	難波田 龍起	湖	1954(昭和29)	油彩・キャンバス	80.3×102.2
27	難波田 龍起	青	1966(昭和41)	油彩・キャンバス	130.3×162.1
28	難波田 龍起	不思議な国D	1987(昭和62)	油彩・キャンバス	129.0×160.5
生きる					
29	砂澤 ビッキ	樹華	1983(昭和58)	木(ヤナギ)	140.0×140.0×212.0
30	木田 金次郎	岩内山	1956(昭和31)	油彩・キャンバス	65.1×80.3
31	木田 金次郎	馬と太陽	1956(昭和31)頃	油彩・キャンバス	40.9×60.6
32	木田 金次郎	菜の花畑の落日	1955(昭和30)	油彩・キャンバス	72.7×90.9
33	神田 日勝	死馬	1965(昭和40)	油彩・板	148.0×184.2
34	神田 日勝	人と牛(D)	1968(昭和43)	油彩・板	163.0×223.0

35	神田 日勝	壁と顔	1968(昭和43)	油彩・板	183.0×184.3
36	田辺 三重松	雪の狩勝峠	1939(昭和14)	油彩・キャンバス	130.3×162.1
37	田辺 三重松	北洋の輸送船団	1944(昭和19)	油彩・キャンバス	90.9×116.7
38	田辺 三重松	昭和新山	1971(昭和46)	油彩・キャンバス	91.0×72.8
立つ					
39	百瀬 寿	Square-Type IV : Pink to Green	1978(昭和53)	シルクスクリーン、紙	140.2×140.2
40	百瀬 寿	Square-Type III : Red and Green	1978(昭和53)	シルクスクリーン、紙	140.2×140.2
41	百瀬 寿	M. transversing C. over Foil	1986(昭和61)	スキャナーグラフ・箔・和紙・キャンバス	214.0×214.0
42	中谷 有逸	碑 (両性具有の門)	1997(平成9)	凹凸併用版・コラージュ (銅・アルミ・鉛・樹脂・ワッシャー) ・紙	162.0×130.3
43	中谷 有逸	碑・古事記 (スサノオの悲)	2009(平成21)	ステンシル版、インク (木炭粉、石粉、鉄粉、アクリル絵具等と樹脂を練り合わせ) ・パネル	111.7×145.5
44	中谷 有逸	碑・古事記 (オオクニヌシとスセリビメ)	2013(平成25)	ステンシル版、インク (木炭粉、石粉、鉄粉、アクリル絵具等と樹脂を練り合わせ) 、油性ペンキ・パネル	145.5×112.0
45	中谷 有逸	碑・古事記 (オキナガタラシヒメとその御子)	2014(平成26)	ステンシル版、インク (木炭粉、石粉、鉄粉、アクリル絵具等と樹脂を練り合わせ) ・キャンバス	112.0×145.5
46	中江 紀洋	地殻交信機	1976(昭和51)	木 (サクラ・カツラ)	36.0×90.0×123.0
47	中江 紀洋	過去への夢	1994(平成6)	木・金属・石膏	34.0×90.0×173.0
48	中江 紀洋	流れついた過去	1994(平成6)	木・金属・石膏	18.0×90.0×173.0
49	中江 紀洋	砂の舟	1994(平成6)	木・金属・石膏	36.0×90.0×123.0
50	中江 紀洋	宿世からの追伸	1979(昭和54)	木 (サクラ・カツラ)	60.0×110.0×120.0
51	下沢 敏也	Re-birth 「起源より」	2011-12(平成23-24)	陶	壁のパーツ : 27.5×34.0×117.3 床のパーツ : 35.1×43.5×25.5および23.7×32.6×20.7
52	下沢 敏也	Re-birth 「痕跡」	2016(平成28)	陶土、顔料、酸化鋳物、アクリル、ボード	187.0×187.0×6.0
53	下沢 敏也	Re-birth 「地憶II」	2017(平成29)	陶土、顔料、酸化鋳物、ボード	151.0×151.0×4.0
54	下沢 敏也	Re-birth 「地より」	2015(平成27)	陶	250.0×直径20
55	露口 啓二	地名 安骨/Ankotsu/chasi-kot (砦・跡=fort, site)	左 : 2002(平成14) 右 : 2003(平成15)	タイプCプリント	各40.6×50.8
56	露口 啓二	地名 発足/Hattari/kamuy-hattar (神の・淵=God's depths)	2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
57	露口 啓二	地名 大菅地/Oyochi/o-i-ochi (川尻(そこ)に・それが・多くいる・ところ=river mouth, it, a lot of, place)	2002(平成14)	タイプCプリント	各40.6×50.8
58	露口 啓二	地名 祝津/Syukudu/sikutut-us-i (えぞねぎ=wild onion)	2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
59	露口 啓二	地名 追名牛/Oinaushi/o-inau-us-i (そこに・木幣が・立っている=prayer utensils stand, (there))	2002(平成14)	タイプCプリント	各40.6×50.8
60	露口 啓二	地名 遠浅/Toasa/toa-sam (沼・の奥=swamp, the other side) /to-sam (沼・の端=swamp, the edge)	左 : 2002(平成14) 右 : 2000(平成12)	タイプCプリント	各40.6×50.8

61	露口	啓二	地名 原口/Haraguchi/ para-kot (広い・谷地=the cliffs, between=wide ravine)	2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
62	露口	啓二	地名 計根別/Kenebetsu/ kene-ka (pet) (ハンの木・ の上手 (の川) =” Han” trees growing thick together (of a river))	左: 2001(平成13) 右: 2002(平成14)	タイプCプリント	各40.6×50.8
63	露口	啓二	地名 俣落/Mataochi/mata- ochi (冬・群生するところ= in winter, crowd, place)	左: 2003(平成15) 右: 2002(平成14)	タイプCプリント	各40.6×50.8
64	露口	啓二	地名 平取/Biratori/pira- atur (崖の・間=the cliffs, between)	2000(平成12)	タイプCプリント	各40.6×50.8
65	露口	啓二	地名 小安/Oyasu/o-ya-us- i (川尻に・網が・ある・もの =river mouth, there are nets, river)	左: 2001(平成13) 右: 2002(平成14)	タイプCプリント	各40.6×50.8
66	露口	啓二	地名 来岸/Raikishi/sam- ray-ke-us-i (和人を・殺し た・ところ=the Japanese, killed, place)	左: 2001(平成13) 右: 2000(平成12)	タイプCプリント	各40.6×50.8
67	露口	啓二	地名 歌露/Utaro/ota-or (砂浜の・ところ=sand shore, place) /ota-ru (砂 浜の・道=sand shore, road)	左: 2001(平成13) 右: 2000(平成12)	タイプCプリント	各40.6×50.8
68	露口	啓二	地名 雨煙別/Wenbetsu/ wen-pet (悪い・川=bad, river)	2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
69	露口	啓二	地名 信香/Nobuka/nup-ka- oma-nay (野の・上・にある・ 川=of the field, upper area, there is, river)	2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
70	露口	啓二	地名 声間/Koetoi/koy- tuye (波が・崩す=waves, erode away)	左: 2001(平成13) 右: 2002(平成14)	タイプCプリント	各40.6×50.8
71	露口	啓二	地名 興津/Okotsu/o-ukot (川尻・互いに・くっつく= river mouths, stuck together)	左: 2001(平成13) 右: 2003(平成15)	タイプCプリント	各40.6×50.8
72	露口	啓二	地名 宇登呂/Utoro/utur- chi-kus-i (その間を・我ら が・通行する・ところ= between, we, go through)	左: 2002(平成14) 右: 2003(平成15)	タイプCプリント	各40.6×50.8
73	露口	啓二	地名 濃昼/Gokibiru/ pokin-pir (下の・渦、下の・ 陰=below stream/bottom, shade)	2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
74	露口	啓二	地名 茶津/Tyatsu/chasi- kot (砦・跡=fort, site) / chasi-un-nay (砦・ある・川 =river with a fort)	左: 2002(平成14) 右: 2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
75	露口	啓二	地名 島古丹/Shimakotan/ suma-o-kotan (石が・多い・ 村=stone, a lot of, village)	2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
76	露口	啓二	地名 乳呑/Chinomi/chi- nomi-sir (我ら・祈る・山= we, deify on the hill)	左: 2002(平成14) 右: 2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8

77	露口 啓二	地名 面白内/Omoshironai/ o-mosir-nay (川尻に・島がある・川=river mouth, there is island, river)	2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
78	露口 啓二	地名 旅来/Tabikorai/ tapkop-ray (たんこぶ山・死ぬ=mountain, round, die) (戦死の・小丘=war dead, little hill) / tapkop-ray-pet (たんこぶ山のある・死んだ・川=" with" mountain, round, dead river)	左: 2002(平成14) 右: 2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
79	露口 啓二	地名 晩生内/Osokinai/o-sos-ke-nay (川尻・崩れている・川=river mouth, fall down river)	左: 2000(平成12) 右: 2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
80	露口 啓二	地名 若生/Wakkaoi/wakka-o-i (飲み水の・あるところ= drinking water, place)	2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
81	露口 啓二	地名 江部乙/Ebeotsu/ yupe-ot (鮭・多くいる= sturgeons, there are many) / ipe-ot-i (魚・多い・ところ=fish, crowd, place)	左: 2000(平成12) 右: 1999(平成11)	タイプCプリント	各40.6×50.8
82	露口 啓二	地名 有戸/Arito/ar-utur (反対の・側面、岬の向こう側の土地=the other side, the land over the cape)	2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
83	露口 啓二	地名 六条/Rokujyo/ ronkde-tomari (和船の・泊地=Japanese ships, port)	2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
84	露口 啓二	地名 知利別/Chiribetsu/ chir-pet (鳥の・川=bird river)	2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8
85	露口 啓二	地名 常呂/Tokoro/tu-kor (山崎・を持つ=hill, it have) / to-kor-pet (沼・を待つ・川=swamps, have, river)	左: 1999(平成11) 右: 2000(平成12)	タイプCプリント	各40.6×50.8
86	露口 啓二	地名 春立/Harutachi/ haru-ta-us-nay (食糧を・採る・いつもする・沢=pick foods, usually done, river)	左: 2001(平成13) 右: 2002(平成14)	タイプCプリント	各40.6×50.8
87	露口 啓二	地名 戸切地/Hekirichi/ peker-pet (清い・川=clear, river)	左: 2001(平成13) 右: 2002(平成14)	タイプCプリント	各40.6×50.8
88	露口 啓二	地名 羅臼/Rausu/ra-us-i (魚の内臓・あるところ=fish entrails, a lot of, place) (低いところ・にある・もの=low land, there are, it)	2002(平成14)	タイプCプリント	各40.6×50.8
89	露口 啓二	地名 社台/Shadai/sa-tay-pet (浜側の・林の・川=closer to the beach, river running through the forest)	2001(平成13)	タイプCプリント	各40.6×50.8

※no. 52, 53, 54は作家蔵。それ以外はすべて当館蔵。
※寸法は、平面作品は縦×横、立体作品は高さ×幅×奥行。

みんなのアート 1, 2, 3 出品目録

No. 作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
1 金子 誠治	少年	1957(昭和32)	木版、紙	縦50.0×横70.0
2 金子 誠治	お祈り	1966(昭和41)	木版、紙	縦64.5×横47.0
3 金子 誠治	母子	1944(昭和19)	木版、紙	縦63.5×横44.0
4 佐佐木 方斎	ネオ・ビュリスム—格子群—	1983(昭和58)	シルクスクリーン、紙	縦46.0×横46.0
5 佐佐木 方斎	ネオ・ビュリスム—格子群—	1983(昭和58)	シルクスクリーン、紙	縦46.0×横46.0
6 佐佐木 方斎	ネオ・ビュリスム—格子群—	1983(昭和58)	シルクスクリーン、紙	縦46.0×横46.0
7 ルイス・スコーカ	月面の足跡	1973	陶	径14.0×高8.0
8 リサ・ラーソン	無題	1973	陶	奥行13.0×幅13.7×高7.7
9 三島 喜美代	無題	1973(昭和48)	陶・シルクスクリーン	①奥行28.2×幅28.7×高12.3 ②奥行21.9×幅24.0×高15.0 ③奥行13.0×幅14.7×高11.2
10 モーリス・ユトリロ	モンルージュの通り (セーヌ)	1910頃	油彩・キャンバス	縦57.5×横79.3
11 マルク・シャガール	パリの空に花	1967	油彩・キャンバス	縦148.0×横140.0
12 ジュル・パスキン	花束をもつ少女	1925~26	油彩・キャンバス	縦80.0×横64.0
13 リチャード・アヌスキウィッツ	ライト・カドミウム・レッド・スクウェア	1979	アクリル絵具・キャンバス	縦122.5×横122.5
14 ジョーゼフ・アルバース	フォーミュレーション：アーティキュレーション	1972	シルクスクリーン、紙	左：縦30.1×横30.1 右：縦30.1×横30.1
15 リチャード・アヌスキウィッツ	聖なる黄色の寺院	1984	アクリル絵具・キャンバス	縦153.0×横122.5
16 檜原 武正	作品 85-11	1985(昭和60)	空き缶 他	径88.7
17 砂澤 ビッキ	風	1988(昭和63)	木(ナラ)	縦174.5×横124.0×高131.0
18 ベルト・フレインス	石と水と柔らかなガラス	1987	ガラス、御影石：スランピング	奥行49.0×幅49.07×高27.5
19 溪斎 英泉	(月を眺める娘)		木版・紙	上：縦37.6×横25.1 下：縦37.3×横25.3
20 溪斎 英泉	(こたつ)		木版・紙	縦25.7×横37.6
21 溪斎 英泉	美人春の風		木版・紙	右：縦37.0×横24.8 中：縦37.0×横24.8 左：縦37.0×横24.8
22 岩橋 英遠	游鯉	1937-40 (昭和12-15)	絹本着彩・軸	縦43.1×横51.9
23 岩橋 英遠	風雪の名瀑(雪)	1968(昭和43)	紙本彩色	縦181.5×横105.8
24 岩橋 英遠	風雪の名瀑(風)	1968(昭和43)	紙本彩色	縦181.5×横105.8
25 岩橋 英遠	虹輪(南溟を翔る)	1969(昭和44)	紙本彩色	縦182.0×横105.8
26 岩橋 英遠	虹輪(来迎)	1969(昭和44)	紙本彩色	縦182.0×横105.0
27 岩橋 英遠	虹輪(極圏を飛ぶ)	1969(昭和44)	紙本彩色	縦181.5×横105.8
28 本郷 新	裸婦座像	1960(昭和35)	ブロンズ	奥行32.0×幅62.0×高57.0
29 中村 木美	白い枝のあるタピストリー	1980(昭和55)	木綿 糸	奥行10.0×幅160.0×高160.0
30 中村 木美	鳥の椅子	1986(昭和61)	木綿糸・金属枠	奥行70.0×幅150.0×高200.0
31 中村 木美	黄色の中の三つのイメージ	1987(昭和62)	木綿 糸	奥行15.0×幅180.0×高150.0
32 山内 壮夫	三人の娘たち	1959(昭和34)	ブロンズ	奥行36.0×幅85.0×高142.0
33 椎名 澄子	風の子	2014(平成26)	ブロンズ	奥行55.0×幅70.0×高110.0
34 椎名 澄子	木の子	2007(平成19)	ブロンズ	奥行22.0×幅21.0×高21.0

※No. 33, 34は作家蔵。それ以外はすべて当館蔵。

この1点を見てほしい。 出品目録

No. 作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	展示期間
1 林 竹治郎	朝の祈り	1906(明治39)	油彩・キャンバス	50.0×90.0	7月7日(土)～ 9月6日(木)
2 岩橋 英遠	憂北の人	1970-79(昭和45-54)	紙本彩色	180.5×368.0	9月7日(金)～ 11月11日(日)

※寸法は、縦×横。

3 アートギャラリー北海道・北海道 150 年事業

近美コレクション名品選 —きらめく都市^{まち}のものがたり—

(同時開催／小樽芸術村×近美 ガラスと近代洋画の名品、この1点を見てほしい。)

会 期：平成30年11月21日(水)～平成31年3月21日(木・祝)

会 場：北海道立近代美術館 展示室A

主 催：北海道立近代美術館

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

近美コレクション名品選

—きらめく都市(まち)のものがたり—

Selected Pieces from Our Collection

本展では当館コレクションから、エコール・ド・パリの作家やパリに渡った日本人たちが描いたフランスの景観や人物像、西洋文化を吸収し近代化する日本の街と人々、作家の想像力によって生み出された空想都市、また、都市にあふれる光を思わせるオブ・アートなど、展示替えを含め計122点を展示した。美術作品のなかに表現された多彩な都市の姿を追体験してもらうことを狙いとした。

また、本展に合わせて都市や幻想的な世界をイメージした楽曲によるコンサートを展示室内で開催した。これにより、音楽と美術を同時に楽しむ機会を提供することができ、鑑賞者の満足度を高めることができた。

●展示構成

- 1 フランスにひかれて、今、街路に立つ。一筋また一筋と路地の奥へ向かう。
- 2 目に映るモダンな人々。モザイクの街並み。なつかしさがこみあげる。
- 3 ここはどこなのか？いつか見た夢なのか？さまよう私はどこへ行く？
- 4 人は流れ、景観は移ろい、都市は変貌する。新たなきらめきを求めて。

小樽芸術村×近美 ガラスと近代洋画の名品

Selected Pieces of Glass and Modern Painting from the Otaru Art Base and Our Collection

本展は、道内の美術館等が連携し相互に所蔵作品を紹介する「アートギャラリー北海道」事業の一環として開催された。2019年度は、2017年に開館した小樽芸術村の似鳥美術館と連携し、同館が所蔵するガラスと近代洋画の名品を当館のコレクションと合わせてご紹介。両館の作品を並べることで、来館者の美術への理解を深め、満足度を高めることができた。

●展示構成

- 1 アール・ヌーヴォー、アール・デコのガラス
- 2 日本近代洋画の名品

この1点を見てほしい。

Enjoy One Special Piece

瀬戸 英樹 《網干す浜》	11月21日（水）～2019年1月25日（金）
本間 莞彩 《雪の幌都（陸橋）》	1月26日（土）～3月21日（木・祝）

●作品展示

日本通運株式会社

●会場造作

株式会社松原建装

●広報印刷物

ポスター／B2判

チラシ／A4判

印刷：三浦印刷株式会社

デザイン：畠山尚デザイン制作室

●出品目録

A3判4頁（当館簡易印刷）

●関連事業

[近代美術館ピアノコンサート]

日時：3月3日（日） 14時～15時

会場：展示室A・1F

演奏者：小野寺 あい 氏（ピアノ）

[ミュージアム・トーク] 会場はいずれも展示室 A

日 時：11月25日（日） 14時～14時30分
講 師：大下 智一（当館学芸企画課長）

日 時：12月2日（日） 14時～14時30分
講 師：田村 允英（当館学芸員）

日 時：12月9日（日） 14時～14時30分
講 師：村山 史歩（当館主任学芸員）

日 時：12月16日（日） 14時～14時30分
講 師：齊藤 千鶴子（当館主任学芸員）

日 時：12月23日（日） 14時～14時30分
講 師：大下 智一（当館学芸企画課長）

日 時：1月6日（日） 14時～14時30分
講 師：苫名 真（当館学芸部長）

日 時：1月13日（日） 14時～14時30分
講 師：田村 允英（当館学芸員）

日 時：1月20日（日） 14時～14時30分
講 師：大下 智一（当館学芸企画課長）

日 時：1月27日（日） 14時～14時30分
講 師：和氣 遙（当館学芸員）

日 時：2月3日（日） 14時～14時30分
講 師：村山 史歩（当館主任学芸員）

日 時：2月10日（日） 14時～14時30分
講 師：五十嵐 聡美（当館学芸統括官）

日 時：2月17日（日） 14時～14時30分
講 師：松山 聖央（当館学芸員）

日 時：2月24日（日） 14時～14時30分
講 師：佐藤 幸宏（当館学芸副館長）

日 時：3月3日（日） 14時～14時30分
講 師：苫名 真（当館学芸部長）

日 時：3月10日（日） 14時～14時30分
講 師：地家 光二（当館上席専門員）

日 時：3月17日（日） 14時～14時30分
講 師：村山 史歩（当館主任学芸員）

[子ども鑑賞ツアー]

日 時：12月8日（土）、1月12日（土）、2月9日（土）、3月9日（土）
11時～11時30分

会 場：展示室A（小中学生は無料）

案 内：当館学芸員

まち

近美コレクション名品選 きらめく都市のものがたり 出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
フランスにひかれて、今、街路に立つ。一筋また一筋と路地の奥へ向かう。					
1	ジュール・バスキン	白いリボンの少女	1928	油彩・キャンバス	92.0×73.0
2	ジュール・バスキン	ジナとルネ	1928	油彩・キャンバス	90.5×71.3
3	ジュール・バスキン	みづくろいする女	1917	油彩・キャンバス	55.0×60.0
4	ジュール・バスキン	男たち	1917	油彩・キャンバス	55.0×60.0
5	ジュール・バスキン	競馬場の人々	1913	鉛筆・紙	16.5×21.1
6	ジュール・バスキン	市場	1915-16	鉛筆、ペン・紙	27.7×43.2
7	ジュール・バスキン	バル・タバラン	1925	鉛筆・水彩・紙	25.7×33.3
8	ジュール・バスキン	魅惑の宵	1929	ドライポイント、アクアチント・紙	32.3×24.8
9	ジュール・バスキン	ホウィアティエ街11番地	1920	銅版・紙	16.2×11.5
10	ジュール・バスキン	テラスにて	1926	ドライポイント・紙	28.0×20.5
11	ジュール・バスキン	かみあわない下手なジャズ	1929	ソフトグランドエッチング・紙	22.9×27.9
12	ジュール・バスキン	アンドレ・サルモンとモンマルトル	1921	油彩・キャンバスに裏打ちされた紙	195.0×129.8
13	モーリス・ド・ヴラマンク	村	1950代	油彩・キャンバス	74.3×85.5
14	アンドレ・ドラン	マルティグ風景	1908	油彩・キャンバス	128.3×109.6
15	キスリング	サン=ジェルマン風景	1914	油彩・キャンバス	119.0×100.0
16	モーリス・ユトリロ	シセイ・アン・モルヴァン	1914頃	油彩・ボード	46.0×60.0
17	エルミース・ダヴィッド	マルヌ河岸	1922	油彩・キャンバス	76.3×88.2
18	エルミース・ダヴィッド	パリ郊外一匹の白い犬	1921	油彩・紙、ボード	73.0×92.0
19	エルミース・ダヴィッド	ロンシャン競馬場でのゴールイン	1932	油彩・キャンバス	54.5×65.0
20	ジャン=ガブリエル・ダラニエ	『パリ1937』ポール・ヴァレリー「パリの存在」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
21	ピエール・デュブルイユ	『パリ1937』ポール・ヴァレリー「パリの存在」挿画	1937	エングレーヴィング・紙	35.0×27.3
22	ポール・エリ・ジェルネ	『パリ1937』レイモン・エジョリエ「セーヌ川」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
23	ジャン・ビュイ	『パリ1937』レイモン・エジョリエ「セーヌ川」挿画	1937	エッチング、ドライポイント・紙	35.0×27.3
24	アンリ・マティス	『パリ1937』アンドレ・シュアレス「シテ島から見たパリ」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
25	アルベール・マルケ	『パリ1937』ルイ・オトクール「ルーヴルからチュイルリーへ」挿画	1937	エッチング、ドライポイント・紙	35.0×27.3
26	レオポルド=レヴィ	『パリ1937』ルイ・オトクール「ルーヴルからチュイルリーへ」挿画	1937	ドライポイント・紙	35.0×27.3
27	アルベール・マリ=デュワリエ=ド・スコナック	『パリ1937』レオン・ドーデ「中央市場」挿画	1937	エッチング、ドライポイント・紙	35.0×27.3
28	ロベール・アントラル	『パリ1937』ルネ・ジロン「市庁舎」挿画	1937	エッチング、ルーレット、ドライポイント・紙	35.0×27.3
29	クレマン・セルヴォー	『パリ1937』ルネ・ジロン「市庁舎」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
30	ロベール・ロティロン	『パリ1937』ジャン=ジャック・ブルソン「サン・ルイ島」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
31	ジェラルド・アンブロセリ	『パリ1937』ジャン=ジャック・ブルソン「サン・ルイ島」挿画	1937	エッチング、紙	35.0×27.3
32	ジョルジュ・デュフレノワ	『パリ1937』ジャン・ロビケ「マレ地区」挿画	1937	エッチング、ドライポイント(サイン部)・紙	35.0×27.3

33	モーリス・ド・ヴラマンク	『パリ1937』 ジョルジュ・デュアメル「モンターニュ・サント・ジュヌヴィエーヴ」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
34	エドモン・シャルル・カイザー	『パリ1937』 ジョルジュ・デュアメル「モンターニュ・サント・ジュヌヴィエーヴ」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
35	シャルル・ベルトル＝マーン	『パリ1937』 ジェローム・タローとジャン・タロー「カルチュエタン」挿画	1937	エッチング、ドライポイント・紙	35.0×27.3
36	アフリ・アシル・エミール・オット・フリエス	『パリ1937』 ジェローム・タローとジャン・タロー「カルチュエタン」挿画	1937	エッチング、ドライポイント・紙	35.0×27.3
37	アンドレ・ドラン	『パリ1937』 ピエール・シャンピオン「第6区」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
38	コンスタン・ル・ブルトン	『パリ1937』 ピエール・シャンピオン「第6区」挿画	1937	エッチング、ドライポイント・紙	35.0×27.3
39	キース・ヴァン・ドンゲン	『パリ1937』 ジャン＝ルイ・ヴォドワイエ「公園と二つの通り」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
40	ジャン＝エミール・ラブルール	『パリ1937』 ジャン＝ルイ・ヴォドワイエ「公園と二つの通り」挿画	1937	エンブレイヴィング・紙	35.0×27.3
41	シャ・ラボルド	『パリ1937』 ジェラルド・ボエ「グラン・ブルヴァール」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
42	アンリ・ルバスク	『パリ1937』 ジャン・ジロドゥ「オルセー河畔」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
43	アンドレ・ロート	『パリ1937』 ポール・モーラン「ジャン・ド・マルス公園」挿画	1937	エッチング、ドライポイント・紙	35.0×27.3
44	ラウル・デュフィ	『パリ1937』 ジェラルド・ドゥーヴィル「私のシャンゼリゼ」挿画	1937	ドライポイント・紙	35.0×27.3
45	リュク＝アルベール・モロー	『パリ1937』 アベル・ボナール「パリの公園」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
46	マリー・ローランサン	『パリ1937』 アベル・ボナール「パリの公園」挿画	1937	エッチング、ドライポイント・紙	35.0×27.3
47	ピエール・ボナール	『パリ1937』 モーリス・ブデル「フォブール・サントノーレ」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
48	ジャン・イポリト・マルシャン	『パリ1937』 モーリス・ブデル「フォブール・サントノーレ」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
49	ウジェーヌ・コルノー	『パリ1937』 ジュリアン・ケン「国立図書館」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
50	モーリス・ベルドン	『パリ1937』 ジュリアン・ケン「国立図書館」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
51	エドゥワール・ヴェイヤール	『パリ1937』 フランシス・カルコ「モンマルトル街」挿画	1937	エッチング、ドライポイント・紙	35.0×27.3
52	アンドレ・ディニモン	『パリ1937』 フランシス・カルコ「モンマルトル街」挿画	1937	エッチング、ドライポイント・紙	35.0×27.3
53	シャルル・カモワン	『パリ1937』 ピエール・マッコラン「モンマルトル」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
54	デメトリウス・エマニュエル・ガラニス	『パリ1937』 ピエール・マッコラン「モンマルトル」挿画	1937	エッチング、ドライポイント・紙	35.0×27.3
55	アンリ・ヴェルジュ＝サラ	『パリ1937』 アンドレ・シュアレス「シテ島から見たパリ」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
56	J.ル・トゥルニエ	『パリ1937』 ジャン・ロビケ「マレ地区」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
57	モーリス・アスラン	『パリ1937』 シャルル＝アンリ・イルシュ「ベルヴィル街」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
58	モーリス・サヴァン	『パリ1937』 シャルル＝アンリ・イルシュ「ベルヴィル街」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
59	ロール＝ステラ・ブリュニ	『パリ1937』 ジュル・ロマン「ベルヴィル＝メニルモンタン街」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
60	ピカルル・ル・ドゥ	『パリ1937』 ジュル・ロマン「ベルヴィル＝メニルモンタン街」挿画	1937	エッチング、ルーレット・紙	35.0×27.3
61	エドゥワール・ゴエルグ	『パリ1937』 ジャン・カヌー「ペール・ラシェーズ墓地」挿画	1937	エッチング、ルーレット・紙	35.0×27.3
62	ギュスターヴ＝ブランシヨ・ボファ	『パリ1937』 コレット「獣たち」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
63	ジャン・フレロ	『パリ1937』 リュシアン・デカーヴ「サンテ刑務所から国立ゴブラン織物工房まで」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
64	キスリング	『パリ1937』 レオン＝ポール・ファルグ「モンパルナス」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
65	ルイ・トゥシャグ	『パリ1937』 レオン＝ポール・ファルグ「モンパルナス」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
66	マルセル・グロメール	『パリ1937』 アンドレ・テリーヴ「ブチ・モンルージュ」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
67	ロジェ＝モーリス・グリロン	『パリ1937』 アンドレ・テリーヴ「ブチ・モンルージュ」挿画	1937	エッチング、ドライポイント・紙	35.0×27.3
68	エドモン・セリア	『パリ1937』 トリスタン・ドーム「バシー街の夢」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
69	ロラン・ウド	『パリ1937』 トリスタン・ドーム「バシー街の夢」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
70	ジョルジュ・デヴァリエール	『パリ1937』 ポール・クロードル「パリの教会」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
71	ガブリエル・プロ	『パリ1937』 ジョルジュ・ユイスマン「美術館」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3
72	ジャン・コンスタン・レーモン・ルヌフェール	『パリ1937』 ジョルジュ・ユイスマン「美術館」挿画	1937	エッチング・紙	35.0×27.3

73	ハイム・スーチン	祈る男	1921頃	油彩・キャンバス	121.3×77.4
74	キスリング	オランダの娘	1928	油彩・キャンバス	100.4×73.4
75	キスリング	晴着の婦人	1925	油彩・キャンバス	73.0×60.0
76	ペール・クローグ	ローブをまとったテレーズ	1925	油彩・キャンバス	92.0×60.0
77	キース・ヴァン・ドンゲン	アガーテ・ヴェゲリフ・グラヴェスタインの肖像	1909	油彩・キャンバス	129.5×110.3
78	キース・ヴァン・ドンゲン	ボドリ・ダッソン侯爵夫人	1919	油彩・キャンバス	130.5×97.5
79	アンドレ・ロート	水浴	1918	油彩・キャンバス	60.0×73.0
80	マリー・ローランサン	婦人像	1920	油彩・キャンバス	73.5×61.0
81	マリー・ローランサン	三人の娘	1943	油彩・キャンバス	61.0×49.8
82	藤田 嗣治	フランス娘	1945(昭和20)頃	木版・紙	39.2×26.0
83	山田 正	南仏サブレ	1930(昭和5)	油彩・キャンバス	73.0×90.0
84	岩船 修三	フランス小町一隅(城門)	1937(昭和12)	油彩・キャンバス	162.2×130.0
85	荻須 高德	薪炭屋	1954	油彩・キャンバス	58.8×70.2
86	武田 範芳	シャルトルの寺院	1967(昭和42)	油彩・キャンバス	116.6×58.8
87	小野 州一	パリ	1968(昭和43)	油彩・キャンバス	148.6×149.5
88	渡会 純价	La Vie en Rose	2005(平成17)	ミクストメディア	70.5×87.0

目に映るモダンな人々。モザイクの街並み。なつかしさがこみあげる。

89	大久保 作次郎	草上を歩む	1932(昭和7)	油彩・キャンバス	180.0×265.0
90	小早川 清	ほろ酔い	1930(昭和5)	木版・紙	52.0×30.0
91	前川 千帆	『野外小品』 蝶	1928(昭和3)	木版・リノカット	13.0×13.0
92	前川 千帆	『野外小品』 酒	1928(昭和3)	木版・リノカット	12.5×12.2
93	前川 千帆	『野外小品』 パラソル	1928(昭和3)	木版・リノカット	12.5×12.5
94	前川 千帆	『野外小品』 テニス	1928(昭和3)	木版・リノカット	12.7×12.5
95	深沢 索一	浜町公園	1929(昭和4)	木版・紙	36.6×26.5
96	武藤 六郎	鉄橋		木版・紙	21.0×30.0
97	平塚 運一	雪のニコライ堂	1930(昭和5)	木版・紙	20.8×30.8
98	藤森 静雄	『大東京十二景』十一月・羽田の秋(東京飛行場)	1932(昭和7)	木版・紙	24.0×31.8
99	山内 弥一郎	運河	1927(昭和2)頃	絹本彩色、墨画	87.0×116.0
100	岩橋 英遠	駅(青梅口)	1937(昭和12)	紙本彩色	138.0×196.0
101	本間 莞彩	幌都の冬	1949(昭和24)	紙本彩色	85.3×115.2
102	侯野 第四郎	陽春池袋附近	1923(大正12)	油彩・キャンバス	40.5×53.0
103	侯野 第四郎	学習院馬場附近	1922(大正11)	油彩・キャンバス	52.5×45.0
104	池谷 寅一	初秋小憩	1935(昭和10)	油彩・キャンバス	130.3×193.9
105	一木 万寿三	淀橋風景	1932(昭和7)	油彩・キャンバス	97.3×130.5
106	谷口 一芳	街景	1950(昭和25)	油彩・キャンバス	73.0×91.1
107	柄内 忠男	灯	1959(昭和34)	油彩・キャンバス	162.1×130.3
108	鳩川 誠一	銀座夜景	1964(昭和39)	油彩、墨・紙	115.5×135.0

ここはどこなのか？いつか見た夢なのか？さまよう私はどこへ行く？

109	吉田 穂高	裏通りの神話(三幕九場)	1976(昭和51)	木版、亜鉛凸版・紙	85.2×55.9
110	タイガー立石	ピサ	1979(昭和54)	シルクスクリーン・紙	46.0×64.0

111	タイガー立石	ミラノートリノ・スーパーウェイ	1974(昭和49)	シルクスクリーン・紙	42.0×31.2
112	トーマス・バイルレ	僕をジムと呼んでくれ	1976	コロタイプ・紙	108.0×74.0
113	田中 忠雄	バベルの塔	1961(昭和36)	油彩・キャンバス	194.0×130.3
114	矢元 政行	奇想空間	1999(平成11)	アクリリック、油彩・ キャンバス	162.0×162.0
115	佐藤 武	時	1987(昭和62)	油彩・キャンバス	182.0×227.5
116	池田 幹雄	虹の復活	1981(昭和56)	紙本彩色	180.0×245.0
117	エミリー・ブロック	セントラル・ダイナー	1991	ガラス：カット、 フュージング、スラン ピング、エナメル焼 付、ランプワーク・部 分的に石と金属	31.7×44.3× 31.7

人は流れ、景観は移ろい、都市は変貌する。新たなきらめきを求めて。

118	ヴィクトル・ヴァザルリ	DOMBAS-2	1974	アクリリック・キャン バス	115.0×115.0
119	リチャード・アヌスキウィッツ	聖なる黒の寺院	1983	アクリリック・キャン バス	152.9×122.5
120	ブリジット・ライリー	VIVA	1985	油彩・リネン	156.5×129.5
121	ヘスス・ラファエル・ソト	相反価値、ニューヨーク J	1984	彩色・木、金属	158.4×158.4
122	宮島 達男	Monism / Dualism No.6	1999(平成11)	L. E. D. (発光ダイオー ド)、IC、電線、スチー ルパネル	5.5×330.6× 9.0

※寸法は、平面作品が縦×横、立体作品が奥行き×高さ×幅。

※5-7,9は12/22-3/21、20-37は11/21-12/21、38-54は12/22-2019/2/4、55-72は2/5-3/21に展示

「小樽芸術村×近美 ガラスと近代洋画の名品」 出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)
1*	エミール・ガレ	秋桐文花器	1904～10頃	ガラス:被せガラス、エッチング	高さ 63.7
2*	エミール・ガレ	獅子紋章文花器 (イスラミック文様)	1880～1900	ガラス:エナメル彩、金彩	高さ 24.8
3	ガレ、エミール	アザミ文リキユールセット	1880年代	ガラス:宙吹き、型吹き、エナメル彩、金彩	22.6×10.1×7.8×22.6(瓶) / 9.3×4.5(グラス)/4.6×31.2(皿)
4	ガレ、エミール	昆虫文双耳花器	1880年代	ガラス:金彩、エナメル彩、金箔溶着	12.8×22.7
5	ガレ、エミール	カマキリ文花器	1880年代	ガラス:エナメル彩、金彩	19.4×24.5×33.0
6*	ブルグン・シュヴェレル工房	花文鶴首花器	1890～1904	ガラス:宙吹き、エナメル彩	24.6×11.5
7	ブルグン・シュヴェレル工房	鳥に葉文手付瓶	19世紀後半	ガラス:金彩、エナメル彩	11.0×24.0
8	ブルグン・シュヴェレル工房	人物文双耳花器	19世紀後半	ガラス:金属箔封入、被せガラス、エッチング	9.0×22.0
9*	エルネスト・パティスト・レヴェイエ	ブロンズ台付ガラス花器		ガラス:金属酸化物による斑文	21.7×11.5
10	エルネスト・パティスト・レヴェイエ	斑文双耳花器	1885頃	ガラス:クラクレ、金属酸化物による斑文	8.2×16.1×20.5
11	ドーム	鷺に睡蓮文三耳花器	1894頃	ガラス:型吹き、エッチング、エナメル彩、金彩	12.1×11.4×15.6
12*	ドーム	水辺の睡蓮とサギ文花器	1895頃	ガラス:型吹き、エッチング、エナメル彩、金彩	高さ28.1
13	ドーム	鷺に睡蓮文鉢	1890頃	ガラス:エッチング、金彩、エナメル彩	22.1×13.5
14	ドーム	落葉文ランプ	1890年代	ガラス:エナメル彩、斑文ガラス、被せガラス、エッチング	23.5×48.0
15*	ドーム	エナメル彩プリオニア彫花器		ガラス:エナメル彩、斑文ガラス、被せガラス、エッチング	30.7×10.2
16	ドーム	風景文花器	1910～14頃	ガラス:斑文装飾、型吹き、エッチング、エナメル彩	5.0×5.0×11.5
17*	ドーム	風雨樹林文花器	1903	ガラス:斑文装飾、型吹き、エッチング、エナメル彩	21.8×13.0
18	ドーム	枯葉文花器	20世紀初頭	ガラス:被せガラス、エッチング	8.0×13.5×12.0
19*	ドーム	パンジー文花器		ガラス:被せガラス、エッチング	12.9×13.4
20	ミュレル兄弟	花文花器	1910頃	ガラス:被せガラス、金属箔封入、型吹き、エッチング	21.0×41.0
21*	ミュラー	蘭文花器		ガラス:被せガラス、エッチング	32.7×13.4
22*	ティファニー	孔雀の羽根文花器	1900頃	ガラス:虹彩	15.8×21.2
23	ティファニー、ルイ・コムフォート	ランプ	1910～20頃	ガラス:虹彩	20.4×39.5
24*	ドーム&マジョレル	ペルル・メタリック花器=アールデコ鉄板吹き込み花瓶		ガラス:斑文ガラス、鉄粹吹き込み	高さ26.0
25	ドーム&マジョレル	鉄粹吹き込み花器	1922頃	ガラス:斑文ガラス、鉄粹吹き込み	22.10×28.5
26	ガレ、エミール	雪中竹に鷹文花器	1897～1900頃	ガラス:被せガラス、型吹き、エッチング、エナメル彩、金彩	12.0×15.3×31.5
27*	ガレ	雀に雀文花瓶	1897～1900頃	ガラス:被せガラス、型吹き、エッチング、エナメル彩、金彩	高さ31.0
28*	ガレ工房	湖水風景文花器	1925～1931	ガラス:被せガラス、エッチング	高さ78.3
29	ガレ工房	湖水風景文花器	1920年代	ガラス:被せガラス、エッチング	31.5×67.0
30	ドーム	昆虫文蓋物	1910年代	ガラス:パート・ド・ヴェール	13.2×8.1
31	ドーム	蝶文蓋	1910頃	ガラス:パート・ド・ヴェール	10.0×5.5
32*	ドーム	蝶文花瓶	1900頃	ガラス:被せガラス、エッチング	高さ29.4
33	鹿子木孟郎	裸婦	1902頃	油彩・キャンバス	80.4×44.2
34	岩船修三	カボチャ	1946(昭和21)	油彩・キャンバス	80.3×116.8
35	青山熊治	アイヌ	1910(明治43)	油彩・キャンバス	150.0×188.0
36	和田英作	菜の花畠	1916(大正5)	油彩・キャンバス	133.5×194.0

37	福沢一郎	亡者を打つ渡し守カロン	1971(昭和46)	油彩・キャンバス	259.1×193.9
38	高島達四郎	丘からの眺め	1923(大正12)	油彩・キャンバス	90.5×73.0
39	工藤三郎	ピアンクール(セーヌ河)	1920(大正9)	油彩・キャンバス	130.0×162.0
40	田中忠雄	空の鳥を見よ	1959(昭和34)	油彩・キャンバス	112.2×145.5
41	国吉康雄	横たわる裸婦	1929(昭和4)	油彩・キャンバス	101.6×203.2
42	荒井龍男	幻想の湖(摩周湖)	1941(昭和16)	油彩・キャンバス	112.5×146.0
43	村井正誠	ピラをくばる二つの手	1958(昭和33)	油彩・キャンバス	162.0×130.5
44*	小磯良平	少女像	1949(昭和24)	油彩・キャンバス	40.5×31.3
45*	藤田嗣治	自画像	1957(昭和32)	油彩・キャンバス	17.9×13.9
46*	荻須高德	炭屋	不詳	油彩・キャンバス	73.0×92.3
47*	林武	富士	不詳	油彩・キャンバス	60.6×60.6
48*	絹谷幸二	旭日富岳	不詳	油彩・キャンバス	72.7×90.9

※「*」は似鳥美術館蔵。それ以外はすべて当館蔵。

※寸法は、平面作品が縦×横、立体作品が奥行き×高さ×幅または高さ。

この1点を見てほしい。 出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	展示期間
1	瀬戸 英樹	網干す浜	1993(平成5)	油彩・キャンバス	130.3 × 388.0	11月21日(水)～ 2019年1月25日(金)
2	本間 莞彩	雪の幌都(陸橋)	1948(昭和23)	紙本彩色	87.5 × 118.5	1月26日(土)～ 3月21日(木・祝)

※寸法は、縦×横。

※作品はすべて当館蔵。

4 風雅の人 蠣崎波響 展

(同時開催：ざわめきの中へ 謎めくコレクションの打明け話、アートギャラリー北海道・北海道 150 年事業「拝啓、藤田嗣治 様」—フランク・シャーマンコレクションと藤田、戦後の交友をめぐって—、この 1 点を見てほしい。)

会 期：前期／平成 31 年 3 月 30 日（土）～令和元年 5 月 26 日（日）

後期／6 月 8 日（土）～7 月 28 日（日）

会 場：北海道立近代美術館 展示室 A

主 催：北海道立近代美術館

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

風雅の人 蠣崎波響 展

HAKYO KAKIZAKI Exhibition

蠣崎波響（1764-1826／明和元-文政 9）は、江戸時代後期に松前で活躍した画家、漢詩人である。松前藩主の子として生まれ、かぞえ 2 歳で家老職の蠣崎家の養子となり、少年期は、江戸の藩邸で学を修めた。江戸の画家、宋紫石に絵を学んだのもこのころである。アイヌの指導者 12 人を精緻に描いた《夷酋列像》の作者として知られるが、本職は、松前藩の家老。重職に就きながら、優美な花鳥人物を多く描き、晩年は松前応挙と呼ばれた。

この展覧会は、平成 29 年度に購入した「瀑布双鳩図」「狝鉄線花図」と平成 30 年度新収蔵の波響作品「孔雀図」「松に熊図」など、さらに道内個人所蔵家の貴重な波響作品を加えて展示構成し、風雅の人、蠣崎波響の魅力に迫るべく展覧会の充実を図った。前後期で展示替し、資料含め 24 点を展覧した。

ざわめきの中へ 謎めくコレクションの打明け話

Captivating Works from Our Collection

道立近代美術館の収蔵庫には、ジャンルやモチーフ、素性や性格もさまざまな 5000 点以上ものコレクションがひしめいている。作品たちは、その身にたくされた何らかのメッセージを誰かに伝える機会を待ちながら、ここで長い時を過ごしている。

本展でとりあげたのは、収蔵庫の一角でとりわけ不思議な存在感を放っている、謎めいた作品たち 38 点である。人間の渦巻く心情を表現した作品たち「人間についての ざわざわ…」、さまざまな世界観を持った作品たち「世界についての、ぐるぐる…」、いまにも動

き出しそうな、有機的な存在感を放つ作品たち「生命についての、うねうね…」の3セクションで構成し、日本画、油彩、版画、ガラス作品、立体彫刻、テキスタイルなど、さまざまな分野の作品を展示した。

●展示構成

- 人間についての ざわざわ…
- 世界についての ぐるぐる…
- 生命についての うねうね…

アートギャラリー北海道・北海道 150 年事業

「拝啓、藤田嗣治 様」

—フランク・シャーマンコレクションと藤田、戦後の交友をめぐって—

“Dear Foujita” : The Friendship between Frank Sherman and Tsuguharu Foujita during the Post-World War II Period

1945年、GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）の印刷・出版担当官として来日したフランク・エドワード・シャーマンは、日本滞在中、多くの日本人芸術家と交流をもち、彼らを支援したが、なかでも藤田嗣治とは密な交友を持った。

本展は、平成30年度第I期に当館で開催したフランク・シャーマンコレクションの全貌を紹介する展覧会の第2弾として開催されるもので、その中からシャーマンと藤田嗣治の確かな交友関係を物語る作品、写真、書簡や浮世絵などを紹介した。

●展示構成

- 第1章 シャーマンが捉えた藤田嗣治 -そのアルバムをひもとく
- 第2章 シャーマンコレクションに見る藤田 -作品、資料、書簡から
- 第3章 シャーマンが魅せられた浮世絵
- 第4章 戦後の藤田嗣治 -フランスでの晩年

この1点を見てほしい。

Enjoy One Special Piece

歌川 国貞《浮世五色合 白》

3月30日(土)～5月26日(日)

●展示

日本通運株式会社

●造作

株式会社六書堂

●広報印刷物

□ 蠣崎波響展／謎めくコレクションの打明け話

ポスター／B2判

チラシ／A4判

印刷：株式会社アイワード

デザイン：三善デザイン事務所

□ 「拝啓、藤田嗣治様」

チラシ／A4判

印刷・デザイン：株式会社アイワード

●出品目録

A3判4頁（当館簡易印刷）

●関連事業

[ミュージアム・トーク] 会場は展示室A

日時：3月31日（日） 14時～14時30分

講師：五十嵐 聡美（当館学芸統括官）

風雅の人 蠣崎波響 展 出品目録

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質
1	蠣崎波響	水禽暁起図		絹本彩色、軸
2●	蠣崎波響	瀑布双鳩図	1788(天明末)頃	絹本彩色、軸
3○	蠣崎波響	狛鉄線花図	1813(文化10)頃	絹本彩色、軸
4●	蠣崎波響	牡丹舞蝶図	1814(文化11)	絹本彩色、軸
5○	蠣崎波響	東方朔図		絹本彩色、軸
6●	蠣崎波響	唐美人図		絹本彩色、軸
7○	蠣崎波響	孔雀図		絹本彩色、軸
8●	蠣崎波響	松瀑雄鷹図		絹本彩色、軸
9○	蠣崎波響	桜鯉図		絹本彩色、双幅、軸
10●	蠣崎波響	柳雀椿鶯図		絹本彩色、双幅、軸
11○	蠣崎波響	松に熊図		絹本彩色、軸
12○	蠣崎波響	双鶴図		絹本彩色、軸
13●	蠣崎波響	花鳥図		絹本彩色、軸
14○	蠣崎波響	花鳥人物図屏風(左隻)	1820(文政3)	紙本彩色、押し絵貼り屏風(六曲一双)
14●	蠣崎波響	花鳥人物図屏風(右隻)	1820(文政3)	紙本彩色、押し絵貼り屏風(六曲一双)
15○	蠣崎波響	虎図		絹本彩色、軸
16●	蠣崎波響	野猿人物図	1824(文政7)	絹本彩色、軸
17○	蠣崎波響	富嶺江春寒之図	1826(文政9)	絹本彩色、軸
18●	蠣崎波響	牡丹に狗図	1826(文政9)	絹本彩色、軸
19	波響門人他合作	白蔵主図		紙本彩色、軸
20	高橋波香	唐美人図		絹本彩色、軸
21	梅瘦 杏雨(落款)	三賢図		絹本彩色、軸
22●	波響(落款)	朝顔金鶏図		絹本彩色、軸
23	波響(落款)	松孔雀図		絹本彩色、軸
24	波響(落款)	牡丹孔雀図		絹本彩色、軸

*○のついた作品は前期[2019/3/30(土)~5/26(日)]、●のついた作品は後期[2019/6/8(土)~7/28(日)]展示

*no.1, 4, 5, 9, 10, 12, 13, 16~19は個人蔵

ざわめきの中へ 謎めくコレクションの打明け話

no.	作者名	作品名	制作年	技法・材質
1	三木 富雄	耳	1965(昭和40)頃	アルミニウム
人間についての ざわざわ・・・				
2	菊川 多賀	小宰相	1976(昭和51)	紙本彩色・額
3	菊川 多賀	華	1989(平成元)	紙本彩色・額
4○*	岩橋 英遠	明治	1950(昭和25)	紙本彩色・二曲一双
5●	横山 大観	陶靖節「幽篁弾琴」	1919(大正8)	絹本彩色・軸
6●	下村 観山	陶靖節「見南山図」	1919(大正8)	絹本彩色・軸
7●*	横山 大観	秋思	1898(明治31)	絹本彩色・軸
8	ブラブハカール S. ナイク=サタム	混迷	1984	ゴブラン織
9	ロバート・パルスキー	生は暑い夏の日のように彼のもとを過ぎ去った	1987	ガラス(キャスト、接着、着色、サンドブラスト)
10	チェスラフ・ズベール	無題	1988	ガラス(ハンマーによるカット、研磨、サンドブラスト、着色)
11	中江 紀洋	私のBC330 (Mater dolorosa)	1982(昭和57)	木(カツラ、マツ、ホウノキ)
12○	クリシナ・レディ	はい廻る	1973頃	銅版・紙
13●	クリシナ・レディ	子供の空間	1973頃	銅版・紙
14	藤本 俊子	野原にて(野原の一日)	1958(昭和33)	油彩・キャンバス
15○	永瀬 義郎	浪漫「洞窟の処女」	1978(昭和53)	NP' 73・紙
16○	永瀬 義郎	浪漫「浪漫」	1978(昭和53)	NP' 73・紙
17○	永瀬 義郎	浪漫「水の精」	1978(昭和53)	NP' 73・紙
18●	永瀬 義郎	浪漫「淡雪」	1978(昭和53)	NP' 73・紙
19●	永瀬 義郎	浪漫「からくり」	1978(昭和53)	NP' 73・紙
20●	永瀬 義郎	浪漫「三姉妹」	1978(昭和53)	NP' 73・紙
21	福井 正治	聖堂—黄色い枢—	1987(昭和62)	油彩、石膏・キャンバス
22	岸本 裕躬	さよなら・・・母さん	1970(昭和45)	油彩・キャンバス
23	小野 州一	青い浴室	1979(昭和54)	油彩・キャンバス
24	木路 毛五郎	虚と実	1970(昭和45)	油彩・キャンバス
25	阿部 国利	擬態99-3	1999(平成11)	アクリル・キャンバス
26	阿部 国利	三角記号の風景	1999(平成11)	アクリル・キャンバス
27	深井 克美	人	1978(昭和53)	油彩・キャンバス
28	森山 誠	memory 2000-3	2000(平成12)	油彩・キャンバス
29	野本 醇	春を待つ(希望)	1979(昭和54)	油彩・キャンバス
30	鶴川 五郎	沼の畔	1977(昭和52)	油彩・キャンバス
世界についての ぐるぐる・・・				
31	村上 善男	丑町に釘打ち(壺)	1983(昭和58)	アクリル・キャンバス、紙
32	堀内 掬夫	作品FU-1	1965(昭和40)	油彩・キャンバス
33	三輪 途道	月の舟	1994(平成6)	木(クスノキ、ヒノキ)、漆、白土

34	大野 淑嵩	金鳥・蟾蜍	1972(昭和47)	紙本彩色・額
35	片多 徳郎	霹靂	1919(大正8)	油彩・キャンバス
生命についての うねうね…				
36	米谷 雄平	地に還るもの I	1981(昭和56)	アクリル・キャンバス
37	徳丸 滋	森	1982(昭和57)	油彩・キャンバス
38	中村 木美	白い樹	1988(昭和63)	木綿糸、麻、布、金属枠

* ○のついた作品は前期[2019/3/30(土)~5/26(日)]、●のついた作品は後期[2019/6/8(土)~7/28(日)]展示
 * no.4、7以外は北海道立近代美術館蔵

「拝啓、藤田嗣治 様」

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
第1章 シャーマンが捉えた藤田嗣治 —そのアルバムから					
1	—	藤の枝をもつ藤田			
2	—	藤田作・藤まつり曲目			
3	—	藤田と吉田晴風			
4	—	勢津子妃殿下の姿を写す藤田			
5	—	勢津子妃殿下の姿を写す藤田			
6	—	勢津子妃殿下の姿を写すシャーマン			
7	—	勢津子妃殿下の姿を写す藤田、シャーマン			
8	—	藤田作・秩父宮妃殿下の肖像（写真）			
9	—	秩父宮両殿下と藤田			
10	—	秩父宮殿下からの礼状	1949(昭和24)		
第2章 シャーマンコレクションに見る藤田 —作品、資料、書簡から					
11	藤田嗣治	クリスマスカード《キリスト生誕》			
12	—	クリスマスカード《キリスト生誕》の銅版原版			
13	—	自画像（版木）			
14	—	フジタ展パンフレット（1972年）			
15	藤田 嗣治	フランク・シャーマン像	1947-48(昭和22-23)頃	墨、水彩・紙	30.0 x 21.5
16	伊原 宇三郎	フランク・シャーマン像	1950(昭和25)	油彩・キャンバス	46.0 x 38.0
17	発信者：藤田 嗣治	伊原宛書簡1948/6/22	1948(昭和23)		
18	発信者：藤田 嗣治	伊原宛書簡1949/12/8	1948(昭和23)		
19	発信者：藤田 嗣治	伊原宛書簡1949/3/11	1949(昭和24)		
20	—	ブルックリン美術学校との覚え書き			
21	—	藤田送別のための寄せ書き			
22	発信者：藤田 嗣治	シャーマン宛書簡：1949年3月13日	1949(昭和24)		
23	発信者：藤田 嗣治	シャーマン宛書簡：1950年1月20日	1950(昭和25)		
24	発信者：藤田 嗣治	シャーマン宛書簡：1950年2月26日	1950(昭和25)		
25	—	藤田家の表札			
26	—	藤田嗣治の頭像			
27	澤田 哲郎	藤田嗣治像	1942(昭和17)	油彩・キャンバス	15.0 x 26.5
28	澤田 哲郎	牛	1956(昭和31)	油彩・キャンバス	16.2 x 23.0
29	澤田 哲郎	ゆあみ	1957(昭和32)	油彩・キャンバス	16.2 x 23.0
30	澤田 哲郎	鳥	1958(昭和33)	油彩・キャンバス	16.2 x 23.0
31	澤田 哲郎	枯葉	1959(昭和34)	油彩・キャンバス	16.2 x 23.0
32	澤田 哲郎	海辺	1962(昭和37)	油彩・キャンバス	130.0 x 89.3

第3章 シャーマンが魅せられた浮世絵

33	○	寿好堂	よし国	七変化ノ内	けいせい 中村芝翫	1826(文政9)	大判錦絵
34	○	寿好堂	よし国	七変化ノ内	座頭 中村芝翫	1826(文政9)	大判錦絵
35	○	寿好堂	よし国	七変化ノ内	大こく 中村芝翫	1826(文政9)	大判錦絵
36	○	寿好堂	よし国	七変化ノ内	業平 中村芝翫	1826(文政9)	大判錦絵
37	○	寿好堂	よし国	七変化ノ内	みぶ狂言 中村芝翫	1826(文政9)	大判錦絵
38	○	寿好堂	よし国	七変化ノ内	祭礼御迎ひ船 中村芝翫	1826(文政9)	大判錦絵
39	○	寿好堂	よし国	七変化ノ内	梶原源太 中村芝翫	1826(文政9)	大判錦絵
40	○	春曙齋	北頂	岡部伊織	浅尾額十郎	1829(文政12)	大判錦絵
41	○	歌川	国貞 (三代豊国)	市川団十郎			大判錦絵
42	○	歌川	国貞 (三代豊国)	印南数馬 奴袖助 実ハ	大高主殿		大判錦絵
43	○	歌川	国貞 (三代豊国)	【右】井筒桑之助	【左】清兵衛娘お梅	1857(安政4)	大判錦絵二枚続き
44	○	歌川	国貞 (三代豊国)	雁金紺屋文七		1858(安政5)	大判錦絵
45	○	歌川	国貞 (三代豊国)	提婆の仁三	八太夫娘おき代	1858(安政5)	大判錦絵二枚続き
46	○	歌川	国貞 (三代豊国)	冠者義高	市川市蔵 遊女その原 尾上菊次郎	1861(文久元)	大判錦絵
47	○	歌川	国貞 (三代豊国)	百姓慈悲蔵	後二直江山城	1861(文久元)	大判錦絵
48	○	歌川	国郷	花せみ松山	禿みどり 高崙米山 実ハ幸蔵	1857(安政4)	大判錦絵
49	○	豊原	国周	麻珍元服図		1862(文久2)	大判錦絵二枚続き
50	○	豊原	国周	【右】重扇の音	尾上菊次郎 【左】勇婦巴 中村芝翫 木曾義仲 沢村訥升	1876(明治9)	大判錦絵二枚続き
51	○	豊原	国周	新吉原稲本楼新開図		1877(明治10)	大判錦絵三枚続き
52	●	歌川	国芳	誠忠義心伝	大星良雄内室 石女	1847-52(弘化4-嘉永5)	大判錦絵
53	●	歌川	国芳	誠忠義心伝	二 山岡覺平の妻 竹女	1847-52(弘化4-嘉永5)	大判錦絵
54	●	歌川	国芳	誠忠義心伝	三 織部金丸の娘 花女	1847-52(弘化4-嘉永5)	大判錦絵
55	●	歌川	国芳	誠忠義心伝	四 斧寺重内妻	1847-52(弘化4-嘉永5)	大判錦絵
56	●	歌川	国芳	誠忠義心伝	五 塩谷家の奥女中 都多の局	1847-52(弘化4-嘉永5)	大判錦絵
57	●	歌川	国芳	誠忠義心伝	六 天川屋義兵衛	1847-52(弘化4-嘉永5)	大判錦絵
58	●	歌川	国芳	見立百人相	浅間左衛門 知恵内 おれん 梅ヶ枝 牛若丸 松若丸		大判錦絵
59	●	歌川	国芳	墨戦之図		1843(天保14)	大判錦絵三枚続き
60	●	歌川	国貞 (三代豊国)	【右】井筒桑之助	【左】正直清兵衛 むすめお梅	1857(安政4)	大判錦絵二枚続き
61	●	歌川	国貞 (三代豊国)	団七九郎兵衛		1855(安政2)	大判錦絵
62	●	歌川	国貞 (三代豊国)	伴左衛門	中村芝翫 鹿蔵 市村羽左衛門	1861(文久元)	大判錦絵
63	●	歌川	国貞 (三代豊国)	東都鬘貞鏡	伴左衛門 山三 一	1858(安政5)	大判錦絵
64	●	歌川	国貞 (三代豊国)	東都鬘貞鏡	山川屋権六 奴の小万 三	1858(安政5)	大判錦絵
65	●	歌川	国貞 (三代豊国)	法華長兵衛	白井権八	1856(安政3)	大判錦絵
66	●	歌川	国貞 (二代)	俳ゆうまき絵のさかつき	四十八枚重の内 安部の保名 坂東彦三郎	1863(文久3)	大判錦絵
67	●	歌川	国貞 (三代)	【右】おんな清玄	中村福助 【中】猿島惣太 中村芝翫 【左】常陸之助 市川権十郎	1886(明治19)	大判錦絵三枚続き
68	●	豊原	国周	幸次郎	沢村訥升	1863(文久3)	大判錦絵
69	●	豊原	国周	まむしの次郎吉	坂東彦三郎	1864(文久4)	大判錦絵
70	●	歌川	芳艶	飴売渦松	市村羽左衛門	1861(文久元)	大判錦絵

71	● 歌川 芳虎(永島孟齋)	新吉原梶田楼遊会図	1878(明治11)	大判錦絵三枚続き	
72	藤田 嗣治	ポーゾル王の冒険	1925(大正14)刊行	紙・銅版、木版	23.9 x 19.2 x 1.6
73	藤田 嗣治	東方所観	1925(大正14)刊行	紙・銅版、木版	19.5 x 13.5 x 1.5

第4章 戦後の藤田嗣治 —フランスでの晩年

74	藤田 嗣治	家族の肖像	1954(昭和29)	油彩・ボード	17.5 x 12.5
75	藤田 嗣治	「平和の聖母礼拝堂」完成記念のためのリトグラフ	1966(昭和41)	紙・カラーリトグラフ	37.7 x 56.3
76	—	「平和の聖母礼拝堂」パンフレット			
77	藤田 嗣治	「平和の聖母礼拝堂」ステンドグラス：聖チエチリア	1966(昭和41)	ガラス、鉛	140.2 x 65.0

* 寸法は平面作品が縦×横、書籍は縦×横×厚さ。

* ○のついた作品は前期 [2019/3/30(土)～5/26(日)]、●のついた作品は後期 [2019/6/8(土)～7/28(日)] 展示

* 12, 21は河村泳静氏蔵、17-19は北海道立近代美術館寄託、72-75, 76は北海道立近代美術館蔵、上記以外は河村泳静氏所蔵(伊達市教育委員会寄託)

この1点を見てほしい。出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	展示期間
1	歌川 国貞	浮世五色合 白		大判錦絵	36.5×24.8	3月30日(土)～ 5月26日(日)
2	歌川 国貞	近世水滸伝 競力富五郎 中村芝翫		大判錦絵	36.5×24.8	

※寸法は、縦×横。

※1は当館蔵、2は河村泳静氏蔵(伊達市教育委員会寄託)。

2_2 展覧会②特別展

◆特別展一覧

番号 (展覧会番号)	展覧会名	開催期間	開催日数	主催・後援等
1 (291)	ブリヂストン美術館展 石橋財団コレクションの精華	2018(平成30)年 4月21日(土) ～ 6月24日(日)	56日	主 催: 北海道立近代美術館、北海道立三好太郎美術館、テレビ北海道、北海道新聞社 後 援: 北海道 北海道教育委員会 札幌市 札幌市教育委員会、札幌商工会議所 日本経済新聞社 特別協力: 公益財団法人石橋財団
2 (292)	STV創立60周年記念 京都国立近代美術館名品展 極と巧 京のかがやき	9月29日(土) ～ 11月14日(水)	45日	主 催: 北海道立近代美術館、STV札幌テレビ放送、北海道新聞社 後 援: 北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会 特別協力: 京都国立近代美術館 協 力: STVラジオ
3 (293)	絹谷幸二展 色彩とイメージの旅	12月8日(土) ～ 2019(平成31)年 1月27日(日)	36日	主 催: STV札幌テレビ放送 開催協力: 北海道立近代美術館、京都国立近代美術館、毎日新聞社 後 援: 北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会 協 賛: 株式会社ニトリ、セガサミーグループ 協 力: 絹谷幸二 天空美術館 特別協力: STVラジオ
4 (294)	生誕70年・没後40年記念 深井克美展	2月5日(火) ～ 3月21日(木・祝)	39日	主 催: 北海道立近代美術館 共 催: 北海道新聞社 後 援: 札幌市、札幌市教育委員会

1 ブリヂストン美術館展 石橋財団コレクションの精華

Masterpieces from the Bridgestone Museum of Art - Ishibashi Foundation
Collection Exhibition

- 会 期：平成 30 年 4 月 21 日（土）～6 月 24 日（日）
会 場：北海道立近代美術館 展示室 B
主 催：北海道立近代美術館、北海道立三岸好太郎美術館、テレビ北海道、北海道新聞社
後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、札幌商工会議所、日本経済新聞
特別協力：公益財団法人石橋財団

ブリヂストン美術館は、1952 年、石橋正二郎氏のコレクションを公開すべく、東京の京橋に新築されたブリヂストンビル内にオープンした。1956 年に財団法人石橋財団が設立、1961 年には正二郎氏所蔵の美術品のほとんどが石橋財団へ寄贈され、現在のコレクションの核をなしている。以後も、継続的にコレクションの充実をはかり、印象派と 20 世紀絵画を中心とする西洋の近現代美術、および明治以降の日本の洋画を収蔵している。

本展は、ブリヂストン美術館の建て替え休館を機に、同館が所蔵するコロー、ルノワール、セザンヌ、ピカソなど 19 世紀から 20 世紀前半にかけての西洋近代絵画、そして黒田清輝、藤島武二、青木繁、藤田嗣治、岸田劉生など明治から大正、昭和初期にかけての日本近代洋画の名品、あわせて 84 点を出品。また本展は、北海道立近代美術館と mima 北海道立三岸好太郎美術館の 2 会場で展示。近代美術館では西洋近代美術の名品を、mima では三岸好太郎の美的精神につながる日本近代美術の精華を紹介した。

ブリヂストン美術館を代表する作品を展示した本展は好評を博し、会期中、道近美約 85,000 人、三岸美約 55,000 人のあわせて約 140,000 人の来場者があった。

●展示構成

- 1 自然と都市の画家たち：コロー、ミレー、ドービニー、ドーミエ、クールベ、マネ
- 2 色 彩 の 革 命：ブーダン、ピサロ、ドガ、シスレー、モネ、ルノワール
- 3 印象派を超えて：セザンヌ、ゴーガン、ゴッホ、ロートレック
- 4 色 彩 の 解 放：シニャック、ボナール、マティス、ヴラマンク、デュフィ
- 5 内なる世界の表出：モロー、ルドン、ルソー、ドニ、ルオー、デ・キリコ、シャガール
- 6 形 の 冒 険：カンディンスキー、モンドリアン、クレー、ピカソ、レジェ、ブラック、ミロ
- 7 両大戦間の美術：ピカソ、ヴァン・ドンゲン、ユトリロ、ローランサン、モディリアーニ、スーティン、グロッセ
- 8 明治の洋画家たち：浅井忠、黒田清輝、藤島武二、青木繁

- 9 明治から大正へ：岡田三郎助、山下新太郎、中村彝、梅原龍三郎、岸田劉生、
関根正二
- 10 大正から昭和へ：坂本繁二郎、小出檜重、安井曾太郎、長谷川利行、児島善三郎、
古賀春江、佐伯祐三、岡鹿之助
- 11 世界のなかの日本：藤田嗣治、国吉康雄

●図録『ブリヂストン美術館展 石橋財団コレクションの精華』

270×210 mm／164 ページ

編集：北海道立近代美術館

デザイン：佐藤 守功 氏

執筆：貝塚 健 氏 (石橋財団ブリヂストン美術館教育普及部長)

田所 夏子 氏 (石橋財団ブリヂストン美術館学芸員)

佐藤 幸宏 (北海道立近代美術館学芸副館長)

大下 智一 (北海道立近代美術館学芸企画課長)

穂積 利明 (北海道立近代美術館主任学芸員)

地家 光二 (北海道立近代美術館上席専門員)

寺地 亜衣 (北海道立文学館学芸員)

印刷：株式会社アイワード

発行：テレビ北海道

●広報印刷物

プレチラシ／A4 判

ポスター／B2 判

チラシ／A3 二つ折り

観覧券／縦 19.0×横 7.0cm(共通券)、縦 16.5×横 7.0cm(共通券以外)

印刷：株式会社アイワード

デザイン：佐藤守功デザイン事務所

出品目録／A4 判

印刷：株式会社アイワード

●作品展示

ヤマトグローバルロジスティクスジャパン株式会社

●会場造作

株式会社六書堂

●関連事業

[オープニング記念講演会]

「ブリヂストン美術館の日本近代洋画—藤島武二、青木繁を中心に」

日 時：4月21日（土）14時～（約90分）

講 師：貝塚 健 氏（ブリヂストン美術館学芸部長）

会 場：当館講堂（聴講無料）

[美術講演会]

「ブリヂストン美術館の西洋近代絵画—セザンヌとピカソを中心に—」

日 時：5月13日（日）14時～（約90分）

講 師：新畑 泰秀 氏（ブリヂストン美術館学芸課長）

会 場：当館講堂（聴講無料）

[学芸員による見どころ解説]

日 時：5月19日（土）、6月16日（土）各日14時～（約60分）

会 場：講堂

講 師：当館学芸員

[募集制プログラム]

「ブリヂストン美術館展 美と食を愉しむランチ&トーク」

日 時：4月25日（水）、5月9日（水）、5月17日（木） 各日11時30分～

会 場：ホテルオークラ札幌 フォンテーヌ

講 師：4/25 大下 智一（当館学芸企画課長）、5/9、17 和氣 遥（当館学芸員）

●主な新聞・雑誌記事等

北海道新聞

「秘蔵の名画 札幌に」 4月18日（水）

「座る少女 札幌でほほ笑む」 4月21日（土）

「青木繁やピカソ 秘蔵84点」 4月22日（日）

「ブリヂストン美術館展より ①すわるジョルジュ・ジャルパンティエ嬢」 地家 光二 5月14日（月）

「ブリヂストン美術館展より ②サント=ヴィクトワール山とシャトー・ノワール」 和氣 遥 5月15日（火）

「ブリヂストン美術館展より ③島」 和氣 遥 5月16日（水）

「ブリヂストン美術館展より ④海の幸」 大下 智一 5月17日（木）

「ブリヂストン美術館展 ⑤麗子像」 大下 智一 5月18日（金）

テレビ北海道

「ブリヂストン美術館への誘い」

1話『ブリヂストン美術館の歴史』4月16日(月) 23時09分～23時15分

2話『ブリヂストン美術館 コレクションの主軸』4月17日(火) 21時54分～22時

3話『石橋正二郎の審美眼(1)～西洋近代絵画』4月19日(木) 19時53分～19時58分

4話『石橋正二郎の審美眼(2)～日本近代洋画』4月20日(金)25時53分～26時

5話『石橋正二郎の審美眼(3)～西洋美術の魅力』4月21日(土)20時54分～21時

「ブリヂストン美術館への誘い スペシャル」5月3日(木) 14時25分～14時55分

ブリヂストン美術館展 石橋財団コレクションの精華 出品目録

■北海道立近代美術館 展示作品

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	寸法 (cm)
自然と都市の画家たち					
1	カミーユ・コロー	ヴィル・ダヴレー	1835-40	油彩・カンヴァス	51.1×46.6
2	カミーユ・コロー	オンフルールトゥータン農場	1845頃	油彩・カンヴァス	44.4×63.8
3	ジャン=フランソワ・ミレー	乳しぼりの女	1854-60	油彩・カンヴァス	59.0×72.4
4	シャルル=フランソワ・ドービニー	レ・サーブル=ドロンス		油彩・板	39.1×67.1
5	オノレ・ドーミエ	山中のドン・キホーテ	1850頃	油彩・板	39.6×31.2
6	ギュスターヴ・クールベ	雪の中を駆ける鹿	1856-57頃	油彩・カンヴァス	93.5×148.8
7	エドゥアール・マネ	自画像	1878-79	油彩・カンヴァス	95.4×63.4
8	エドゥアール・マネ	メリー・ローラン	1882	パステル・カンヴァス	41.6×37.1
色彩の革命					
9	ウジェーヌ・ブーダン	トルーヴィル近郊の浜	1865頃	油彩・板	35.7×57.7
10	カミーユ・ピサロ	菜園	1878	油彩・カンヴァス	55.2×45.9
11	エドガー・ドガ	レオポール・ルヴェールの肖像	1874頃	油彩・カンヴァス	65.0×54.0
12	アルフレッド・シスレー	森へ行く女たち	1866	油彩・カンヴァス	65.2×92.2
13	アルフレッド・シスレー	サン=マメス六月の朝	1884	油彩・カンヴァス	54.6×73.4
14	クロード・モネ	睡蓮	1903	油彩・カンヴァス	81.5×100.5
15	クロード・モネ	黄昏、ヴェネツィア	1908頃	油彩・カンヴァス	73.0×92.5
16	ピエール=オーギュスト・ルノワール	すわるジョルジュ・ジャルパンティエ嬢	1876	油彩・カンヴァス	97.8×70.8
17	ピエール=オーギュスト・ルノワール	少女	1887	パステル・紙	60.8×46.0
18	ピエール=オーギュスト・ルノワール	カーニユのテラス	1905	油彩・カンヴァス	97.8×70.8
印象派を超えて					
19	ポール・セザンヌ	帽子をかぶった自画像	1890-94頃	油彩・カンヴァス	61.2×50.1
20	ポール・セザンヌ	サント=ヴィクトワール山とシャトー・ノワール	1904-06頃	油彩・カンヴァス	66.2×82.1
21	ポール・ゴーガン	馬の頭部のある静物	1886	油彩・カンヴァス	49.0×38.5
22	ポール・ゴーガン	ボン=タヴェン付近の風景	1888	油彩・カンヴァス	72.9×92.2
23	フィンセント・ファン・ゴッホ	モンマルトルの風車	1886	油彩・カンヴァス	48.2×39.5
24	アンリ・ド・トゥールーズ=ロート	サーカスの舞台裏	1887頃	油彩・カンヴァス	67.0×60.0
色彩の解放					
25	ポール・シニャック	コンカルノー港	1925	油彩・カンヴァス	73.4×53.9
26	ピエール・ボナール	ヴェルノン付近の風景	1929	油彩・カンヴァス	63.4×62.4
27	アンリ・マティス	画室の裸婦	1899	油彩・紙	66.3×50.5
28	アンリ・マティス	縞ジャケット	1914	油彩・カンヴァス	123.6×68.4
29	アンリ・マティス	青い胴着の女	1935	油彩・カンヴァス	46.0×33.0
30	モーリス・ド・ヴラマンク	運河船	1979	油彩・カンヴァス	60.2×73.0
31	ラウル・デュフィ	オーケストラ	1942	油彩・カンヴァス	65.2×81.1
32	ラウル・デュフィ	ボワレの服を着たモデルたち、1923年の競馬場	1943	油彩・カンヴァス	45.6×109.8
内なる世界の表出					
33	ギュスターヴ・モロー	化粧	1885-90頃	グワッシュ、水彩・紙	33.0×19.3
34	オディロン・ルドン	神秘の語り		油彩・カンヴァス	52.1×31.5
35	アンリ・ルソー	イヴリー河岸	1907頃	油彩・カンヴァス	46.1×55.0
36	アンリ・ルソー	牧場	1910	油彩・カンヴァス	46.0×55.3
37	モーリス・ドニ	バックス祭	1920	油彩・カンヴァス	99.2×139.5
38	ジョルジュ・ルオー	郊外のキリスト	1920-24	油彩・紙	92.0×73.6
39	ジョルジュ・ルオー	ピエロ	1925	油彩・紙	75.2×51.2
40	ジョルジュ・デ・キリコ	吟遊詩人		油彩・カンヴァス	62.4×49.8
41	マルク・シャガール	ヴァンスの新月	1955-56	グワッシュ・紙	64.9×50.1
形の冒険					
42	ワシリー・カンディンスキー	二本の線	1940	ミクストメディア・カードボード	60.0×70.0
43	ピート・モンドリアン	砂丘	1909	油彩、鉛筆・厚紙	29.6×39.1
44	パウル・クレー	島	1932	油彩、砂を混ぜた石膏・板	55.2×85.2
45	パブロ・ピカソ	カップとスプーン	1922	油彩・カンヴァス	16.0×27.2
46	フェルナン・レジェ	抽象的コンポジション	1919	油彩・カンヴァス	156.0×114.0
47	ジョルジュ・ブラック	梨と桃	1924	油彩・板	27.7×45.3
48	ジョアン・ミロ	絵画	1927	油彩・カンヴァス	24.1×33.0

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	寸法 (cm)
重要文化財－藤島武二、青木繁					
49	藤島 武二	天平の面影	1902	油彩・カンヴァス	197.5×94.0
50	藤島 武二	黒扇	1908-09	油彩・カンヴァス	63.7×42.4
51	青木 繁	海の幸	1904	油彩・カンヴァス	70.2×182.0
52	青木 繁	わだつみのいろこの宮	1907	油彩・カンヴァス	180.0×68.3
両大戦間の美術					
53	ケース・ヴァン・ドンゲン	シャンゼリゼ大通り	1924-25	油彩・カンヴァス	68.0×52.2
54	パブロ・ピカソ	女の顔	1923	油彩、砂・カンヴァス	46.1×38.1
55	パブロ・ピカソ	腕を組んですわるサルタンハンカ	1923	油彩・カンヴァス	130.8×98.0
56	モーリス・ユトリロ	サン=ドニ運河	1906-08	油彩・紙	53.4×74.5
57	マリー・ローランサン	二人の少女	1923	油彩・カンヴァス	64.9×54.2
58	アメデオ・モディリアーニ	若い農夫	1918頃	油彩・カンヴァス	73.4×50.3
59	カーム・スーティン	大きな樹のある南仏風景	1924	油彩・紙	49.8×60.6
60	ゲオルゲ・グロス	プロムナード	1926	油彩・カンヴァス	100.3×125.7

■北海道立三岸好太郎美術館 展示作品

明治の洋画家たち					
61	浅井 忠	グレーの洗濯場	1901	油彩・カンヴァス	33.3×45.5
62	浅井 忠	縫物	1902	油彩・カンヴァス	60.7×45.5
63	黒田 清輝	針仕事	1890	油彩・カンヴァス	81.2×65.0
64	黒田 清輝	ブレハの少女	1891	油彩・カンヴァス	80.6×54.0
明治から大正へ					
65	岡田 三郎助	婦人像	1907	油彩・カンヴァス	73.3×61.5
66	山下 新太郎	読書	1908	油彩・カンヴァス	100.0×73.1
67	中村 彝	自画像	1909	油彩・カンヴァス	80.6×61.0
68	梅原 龍三郎	脱衣婦	1912	油彩・カンヴァス	60.0×38.6
69	岸田 劉生	街道（銀座風景）	1911頃	油彩・カンヴァス	33.5×45.9
70	岸田 劉生	麗子像	1922	テンペラ・カンヴァス	41.0×31.9
71	関根 正二	子供	1919	油彩・カンヴァス	60.9×45.7
大正から昭和へ					
72	坂本 繁二郎	放牧三馬	1932	油彩・カンヴァス	79.6×99.0
73	小出 檜重	帽子をかぶった自画像	1924	油彩・カンヴァス	126.0×91.3
74	安井 曾太郎	薔薇	1932	油彩・カンヴァス	63.0×51.9
75	長谷川 利行	動物園風景	1937頃	油彩・カンヴァス	45.5×52.7
76	児島 善三郎	トレド風景	1928頃	油彩・カンヴァス	50.2×100.0
77	古賀 春江	鳥籠	1929	油彩・カンヴァス	111.2×145.0
78	古賀 春江	涯しなき逃避	1930	油彩・カンヴァス	116.2×90.8
79	佐伯 祐三	テラスの広告	1927	油彩・カンヴァス	54.2×65.4
80	岡 鹿之助	雪の発電所	1956	油彩・カンヴァス	72.8×90.9
大正から昭和へ					
81	藤田 嗣治	巴里風景	1918	油彩・カンヴァス	46.0×55.2
82	藤田 嗣治	猫のいる静物	1939-40	油彩・カンヴァス	80.6×99.9
83	藤田 嗣治	ドルドーニュの家	1940	油彩・カンヴァス	45.5×53.3
84	国吉 康雄	横たわる女	1929	油彩・カンヴァス	41.3×76.4

※寸法は、縦×横。

※出品no.8、33は前期展示(4/21～5/20)、no.17,41は後期展示(5/22～6/24)。

※出品no61、62、63、64は重要文化財。

2 STV 創立 60 周年記念 京都国立近代美術館名品展

極^{きわみ}と巧^{たくみ} 京^{みやこ}のかがやき

Selected Masterpieces from the National Museum of Modern Art, Kyoto
The Ultimate in Arts and Crafts

- 会 期：平成 30 年 9 月 29 日（土）～11 月 14 日（水）
前期：9 月 29 日（土）～10 月 21 日（日）
後期：10 月 24 日（水）～11 月 14 日（水）
- 会 場：北海道立近代美術館 展示室 B
- 主 催：北海道立近代美術館、STV 札幌テレビ放送、北海道新聞社
- 後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会
- 特別協力：京都国立近代美術館
- 協 力：STV ラジオ

京都国立近代美術館は、1963 年に前身である国立近代美術館京都分館として発足して以来、12,000 点以上にもおよぶコレクションを形成してきた。その内容は多様で、時代別に見ても明治初期から戦後、そして現代までとほぼ近現代の美術・工芸を網羅している。平安以降の洗練された美意識と、近世の「写生」表現を引き継ぎ、伝統と革新のなかで大きな潮流を生み出してきた京都の日本画。明治維新後の近代化を受け、伝統技術の保持と芸術性を志向する新しい表現が生み出されてきた工芸。この二つのジャンルは、京都国立近代美術館の双璧とも言える重要なコレクションであり、重点的に収集されてきた。ここに、近年、超絶技巧と呼ばれる精緻を極めた牙彫、七宝、金工などの一群が加わり、より多様な視点から近代美術の様相を俯瞰することが可能になった。

本展では、その多くが北海道初公開となる京都ゆかりの日本画と工芸の名品を集め、磨きぬかれた美と手わざ、その極みと巧みを堪能していただいた。出品作家の十五代樂吉左衛門を招いた講演会には多くの聴講者が集まり、近世より代々続く樂家の歴史や当代の制作秘話に熱心に耳を傾けていた。

9 月に発生した胆振東部地震の影響により、開催会期が変更し、出品作品の展示期間が一部変更になるなどしたが、これまで北海道で紹介される機会が少なかった明治期の工芸などに関心が集まり、おおむね好評のうちに無事に終了した。

●展示構成

- 第一部 日本画
 - 第一章 黎明
 - 第二章 多様な展開
 - 第三章 美人画

第四章 南画
第五章 戦後
第二部 工芸
そっくり
金工
陶芸
漆芸・木工
染織

● 図録

縦 210 × 横 210 mm / 本文 94 ページ / 無線綴
編 集：北海道立近代美術館
写真提供・編集協力：京都国立近代美術館
執 筆：松原 龍一 氏（京都国立近代美術館）
齊藤 千鶴子（北海道立近代美術館）
デザイン：庄子 奈美 氏（株式会社アウラ）
翻 訳：クリストファー・スティブンス 氏
印刷・製本：日本写真印刷コミュニケーションズ株式会社
発 行：STV 札幌テレビ放送

● 広報印刷物

ポスター／B2 判
プレチラシ／A4 判
チ ラ シ／A3 二つ折り
観 覧 券／縦 16.0×横 6.0cm
デザイン：庄子 奈美 氏（株式会社アウラ）
印 刷：幡本印刷株式会社
出 品 目 録／A3 二つ折り
印 刷：幡本印刷株式会社

● 作品展示

ヤマトロジスティクス株式会社

● 会場造作

株式会社六書堂

●関連事業

【オープニング記念トーク】

日 時：9月29日（土）10時～（約60分）
講 師：松原 龍一 氏（京都国立近代美術館副館長）
平井 啓修 氏（京都国立近代美術館研究員）
会 場：展示室B

【十五代樂吉左衛門が語る特別講演会】

日 時：10月20日（土） 14時 開演
講 師：十五代樂吉左衛門 氏（樂家十五代目当主）
会 場：講堂

【学芸員による見どころ解説】

日 時：10月6日（土）、11月3日（土）各日14時～（約40分）
講 師：齊藤 千鶴子（当館主任学芸員）
会 場：講堂

日 時：10月13日（土）、10月27日（土）各日14時～（約40分）
講 師：村山 史歩（当館主任学芸員）
会 場：講堂

●主な新聞・雑誌記事等

新聞

北海道新聞

「日本画や工芸品 京都の名品公開」土屋 孝浩	9月29日（土）
「美術品を鑑賞できる幸せ」四宮 ちひろ	10月16日（火）
「京都名品展」	10月19日（金）

夕刊

「胆振東部地震で延期「京都名品展」」土屋 孝浩	9月14日（金）
「短信 十五代樂吉左衛門特別講演会」	10月18日（木）
「道立近代美術館「京都名品展」後期展示」土屋 孝浩	10月26日（金）
「黒茶碗 世の価値観への反逆」土屋 孝浩	11月 1日（木）

極と巧 京のがやき 出品目録

No.	作家	作品名	制作年	技法・材質	寸法[cm]	前期	後期
第一部 日本画							
第一章:黎明							
1	塩川 文麟	四季山水	慶応3(1867)	絹本墨画淡彩	(各) 145.7×71.0	○	
2	幸野 襟嶺	春秋蛙合戦図	文久4/元治元頃(c. 1894)	絹本着色	45.0×86.5	○	
3	竹内 栖鳳	枯野の狐	明治30(1897)	絹本着色	145.5×87.0	○	
4	山田 文厚	秋月三鹿之図	明治21(1888)	絹本着色	184.4×84.4	○	
5	都路 華香	棒空喝	明治35(1902)	紙本墨画淡彩	135.6×62.8	○	
6	森 寛斎	花鳥図	明治24(1891)	絹本着色	142.4×58.5		○
7	岸竹堂	月鴉図	明治29頃(c. 1896)	絹本墨画	140.4×50.4		○
8	今尾景年	老松孔雀図	大正5(1916)	絹本着色	170.2×86.0		○
9	久保田米僊	雪月花	明治中期	絹本着色	(各) 124.0×50.5		○
10	谷口 香嶠	拈華微笑	明治28(1895)	絹本着色	(各) 127.3×55.8		○
11	奥谷 秋石	松溪風雪遊鹿山水之図	明治後期	絹本着色	193.4×86.9		○
第二章:多様な展開							
12	土田 麦僊	罰	明治41(1908)	絹本着色	154.3×198.8		○
13	千種 掃雲	つれづれの日	明治42(1909)	絹本着色	102.5×72.5		○
14	菊池 契月	ゆふべ	大正3(1914)	絹本着色	(各) 157.5×172.0		○
15	榊原 紫峰	雪中白鷺之図	大正13(1924)	絹本着色	68.2×86.0		○
16	村上 華岳	田植えの頃	大正元(1912)	絹本着色	157.5×191.0		○
17	野長瀬 晩花	ヴェルダン風景	大正11頃(c. 1922)	絹本着色	47.5×57.0		○
18	榊原 始更	樹映	大正9(1920)	絹本着色	62.7×86.2		○
19	麻田 辨自	南瓜畑	昭和9(1934)	紙本着色	174.0×203.0		○
20	伊藤 柏台	卓上静物	大正10(1921)	紙本着色	56.0×76.2		○
21	秦 テルヲ	眠れる児	大正12頃(c. 1923)	麻布着色	62.5×91.8		○
22	玉村 方久斗	港町寸景	昭和7頃(c. 1932)	紙本着色	60.0×60.0		○
23	橋本 関雪	郭巨図	大正8(1919)	絹本着色	(左右) 188.5×66.8 (中) 188.5×44.5		○
24	竹内 栖鳳	若き家鴨	昭和12(1937)	紙本着色	(各) 171.0×184.0		○
25	土田 麦僊	鶉	昭和元(1926)	絹本着色	54.5×75.2		○
26	入江 波光	振袖火事	大正2(1913)	絹本着色	158.5×174.5		○
27	小松 均	もや	昭和5(1930)	紙本着色	(各) 166.3×185.4		○
28	吹田 草牧	春日山晩秋	昭和5(1930)	絹本着色	51.5×63.0		○
29	伊藤 草白	後園	大正初期	絹本着色	153.5×172.6		○
30	猪原 大華	椿	昭和17(1942)	紙本着色	210.0×144.5		○
31	徳岡 神泉	鶏頭	昭和9(1934)	絹本着色	180.0×155.5		○
第三章:美人画							
32	上村 松園	舞仕度	大正3(1914)	絹本着色	170.0×202.0		○
33	三木 翠山	維新の花	昭和15(1940)	絹本着色	225.7×102.8		○
34	谷角 日沙春	洛北の佳人	昭和8(1933)	絹本着色	173.0×193.0		○

No.	作家	作品名	制作年	技法・材質	寸法[cm]	前期	後期
35	梶原 緋佐子	残波岬	昭和53(1978)	紙本着色	163.5×90.5	○	
36	北沢 映月	祇園会	昭和11(1936)	絹本着色	177.0×226.0	○	
37	上村 松園	花のにぎわい	明治40代(1907-12)	絹本着色	153.8×50.6	○	○
38	三木 翠山	美人図	不詳	絹本着色	70.3×71.5		○
39	甲斐庄 楠音	幻覚	大正9頃(c. 1920)	絹本着色	183.5×105.0		○
40	広田 多津	想	昭和63(1988)	紙本着色	150.0×110.0		○
41	林 司馬	琴	昭和9(1934)	絹本着色	162.1×204.6		○

第四章:南画

42	富岡 鉄斎	富士望遠・寒霞溪図	明治38(1905)	紙本着色	(各) 154.7×359.6	○	
43	田能村 直入	春夏山水図	春:明治34(1901) 夏:明治36(1903)	絹本着色	(春) 138.4×51.2 (夏) 137.5×52.3		○
44	富岡 鉄斎	蘿径秋暮図	明治20代(1887-96)	絹本着色	116.0×42.0		○
45	富岡 鉄斎	夏景山水図	大正元(1912)	紙本墨画淡彩	125.2×61.1		○
46	山口 八九子	山中首夏	昭和2頃(c. 1927)	紙本墨画淡彩	47.3×63.0		○

第五章:戦後

47	福田 平八郎	花の習作	昭和36(1961)	紙本着色	122.6×100.0	○	
48	山口 華楊	白露	昭和49(1974)	紙本着色	178.0×141.6	○	
49	不動 茂弥	街の物語C	昭和31(1956)	板、着色	90.5×54.5	○	
50	三上 誠	戦災風物詩	昭和23(1948)	紙、岩彩	52.0×74.2	○	
51	星野 眞吾	結集	昭和32(1957)	紙本着色	182.0×184.5	○	
52	堂本 印象	新聞	昭和25(1950)	紙本着色	130.0×160.0		○
53	三輪 晁勢	泳影	昭和38(1963)	紙本着色	162.0×130.0		○
54	堂本 尚郎	魚の店	昭和29(1954)	紙本着色	130.5×162.0		○
55	麻田 鷹司	鳥のいる作品	昭和28(1953)	紙本着色	153.0×206.0		○
56	下村 良之介	垣	昭和31(1956)	紙本着色	153.0×91.0		○

第二部 工芸

そっくり

57	石川 光明	蓮根に蛙彫置物	明治	象牙	8.0×31.3×12.7	○	○
58	山崎 南海	海老牙彫自在置物	明治-大正	自在、象牙着色	8.5×28.0×15.0	○	○
59	安藤 緑山	三茄子牙彫置物	大正-昭和	象牙着色	23.6×23.9×16.0	○	○
60	安藤 緑山	竹の子に梅牙彫置物	大正-昭和	象牙着色	25.9×18.0×37.0	○	○
61	安藤 緑山	玉蜀黍牙彫置物	大正-昭和	象牙着色	14.0×23.0×21.0	○	○
62	安藤 緑山	柿牙彫置物	大正-昭和	象牙着色	8.3×26.2×12.4	○	○
63	安藤 緑山	貝尽くし牙彫置物	大正-昭和	象牙着色	サザエ: 6.0×10.0×9.0、 トコブシ: 2.0×6.0×5.0、 蛤: 2.0×4.0×5.0	○	○
64	安藤 緑山	仏手柑牙彫置物	大正-昭和	象牙着色	10.0×18.7×15.0	○	○
65	正阿弥 勝義	蓮葉に蛙皿	明治	素胴、平象嵌(金)	4.5×13.0×11.0	○	○
66	正阿弥 勝義	鯉鯪対花瓶	明治	素胴、象眼(金、銀、四分一)	32.3×24.1×25.9 31.2×22.4×27.1	○	○
67	明珍	手長海老	江戸時代	自在、鉄	3.4×26.0×17.0	○	○
68	明珍	蛇自在置物	江戸-明治	自在、鉄	3.4×26.0×17.0	○	○
69	作者不詳	龍自在置物	江戸-明治	自在、鉄	(長) 84.4	○	○

No.	作家	作品名	制作年	技法・材質	寸法[cm]	前期	後期
70	高瀬 好山	鯉自在置物	明治-大正	自在、四分一	11.3×32.7×11.4	○	○
71	高瀬 好山	兜虫	大正-昭和初期	自在、鉄	4.0×6.9×6.1	○	○
72	高瀬 好山	螻蛄	大正-昭和初期	自在、鉄	5.5×16.6×4.7	○	○
金工							
73	並河 靖之	桜蝶図平皿	明治	有線七宝	2.5×24.6×24.6	○	○
74	並河 靖之	蝶に花丸唐草文飾壺	明治	有線七宝	12.0×9.0×9.0	○	○
75	並河 靖之	四季花鳥図名刺入	明治	有線七宝	9.3×5.8×0.6	○	○
76	並河 靖之	龍文瓢形花瓶	明治	有線七宝	23.0×8.4×8.4	○	○
77	並河 靖之	花鳥図花瓶	明治	有線七宝	14.0×6.0×6.0	○	○
78	並河 靖之	藤図花瓶	明治	有線七宝	17.1×8.5×8.5	○	○
79	並河 靖之	蝶に花丸唐草文花瓶	明治	有線七宝	15.5×7.0×7.0	○	○
80	林 小伝治	樹木に雀図花瓶	明治	有線七宝	18.2×10.1×10.1	○	○
81	安藤 重兵衛	葉鶏頭図花瓶 一对	明治-大正	有線七宝	(各) 44.5×18.0×18.0	○	○
82	錦雲軒 稲葉	花鳥図香炉	明治-大正	有線七宝	32.5×27.0×27.0	○	○
83	錦雲軒 稲葉	四季花鳥図花瓶	明治-大正	有線七宝	21.5×9.5×9.5	○	○
84	作者不詳	四季五窓花鳥図七宝花瓶	明治-大正	有線七宝	24.0×12.0×12.0	○	○
85	濤川 惣助	藤図花瓶	明治	無線七宝	30.6×12.6×12.6	○	○
86	作者不詳	波濤に龍鳳凰図実包三脚香炉→ 波濤に龍鳳凰図七宝三脚香炉	明治-大正	有線七宝	30.7×30.7×30.7	○	○
87	香川 勝廣	菊花図花瓶	明治	銀、打出、象嵌(金、四分一)	40.5×24.5×24.5	○	○
88	海野 勝珉	椿小禽図花瓶	明治	銀、象嵌(金、赤銅、四分一)	29.0×17.0×17.0	○	○
89	駒井	吉祥図飾壺	明治	鉄、布目象嵌(金、銀)	21.0×16.0×16.0	○	○
陶芸							
90	輝山	花鳥尽し鉢	明治-大正	陶、色絵、金彩、釉薬	5.1×12.2	○	○
91	輝山	花蝶人物図茶碗	明治-大正	陶、色絵、金彩、釉薬	5.7×12.0	○	○
92	錦光山宗兵衛(七代)	花蝶図大鉢	明治-大正	陶、色絵、金彩、釉薬	10.9×27.6	○	○
93	錦光山宗兵衛(七代)	煎茶図花瓶	明治-大正	陶、色絵、金彩、釉薬	30.1×13.3×13.3	○	○
94	錦光山宗兵衛(七代)	山水風俗透彫花瓶	明治-大正	陶、色絵、金彩、釉薬	22.5×8.7×7.5	○	○
95	祥山	花鳥図香炉	明治-大正	陶、色絵、金彩、釉薬	9.5×9.5×5.5	○	○
96	精巧山	唐人物図手桶形花瓶	明治-大正	陶、色絵、金彩、釉薬	22.9×11.3	○	○
97	四代長谷川美山	京都名所図透彫飾壺	明治-大正	陶、色絵、金彩、釉薬	14.0×16.0	○	○
98	三代清風与平	瑠白磁牡丹文花瓶	明治後期-大正初期	磁器、陽刻、釉薬	41.0×29.0	○	○
99	板谷 波山	白磁八つ手彫大花瓶	明治44(1911)	磁器、陽刻、釉薬	63.0×36.0	○	○
100	板谷 波山	彩磁香炉三生果	昭和28(1953)	磁器、陽刻、顔料、釉薬	12.0×17.0	○	○
101	富本 憲吉	染付銅彩 魚と貝大鉢	昭和10(1935)	磁器、染付、銅彩、釉薬	9.5×38.0	○	○
102	富本 憲吉	色絵飾箱	昭和16(1941)	磁器、色絵、釉薬	8.7×33.4×29.0	○	○
103	富本 憲吉	色絵金銀彩飾壺	昭和28(1953)	磁器、色絵、金銀彩、釉薬	18.0×24.0	○	○
104	河井 寛次郎	白地草花絵扁壺	昭和14(1939)	陶器、鉄絵、辰砂、呉須、釉薬	33.0×30.0×22.0	○	○
105	河井 寛次郎	辰砂菱花六方食籠	昭和16(1941)	陶器、鉄絵、釉薬	18.0×23.0×20.5	○	○
106	北大路 魯山人	織部長板鉢	昭和24(1949)	陶器、鉄絵、釉薬	6.8×53.0×25.7	○	○

No.	作家	作品名	制作年	技法・材質	寸法[cm]	前期	後期
107	北大路 魯山人	雲錦手大鉢	昭和33(1958)	陶器、鉄絵、色絵、金彩、釉薬	17.2×33.0	○	○
108	石黒 宗麿	壺「晩秋」	昭和30頃(c.1955)	陶器、鉄絵、色絵、釉薬	22.5×21.2×21.0	○	○
109	楠部 彌弍	彩埴「清晨」花瓶	昭和58(1983)	磁器、色泥漿、釉薬	28.5×23.5	○	○
110	六代清水六兵衛	古稀彩弦月壺	昭和48(1973)	陶器、金銀彩、釉薬	30.0×38.0	○	○
111	近藤 悠三	山赤地金彩大皿	昭和51(1976)	磁器、染付、色絵、金彩	10.3×64.3	○	○
112	清水 卯一	柿釉黒線文鉢	昭和38(1963)	陶器、釉薬	14.0×38.5	○	○
114	鈴木 治	泥像	昭和40(1965)	陶器、化粧土	40.0×23.0×35.0	○	○
115	森野 泰明	揺-75-5	昭和50(1975)	陶、顔料、釉薬	31.2×25.0×24.6	○	○
116	林 秀行	作品	昭和48(1973)	陶磁、釉薬	16.0×40.0×22.0(1個)、 21.0×29.0×13.0(3個)	○	○
117	十五代樂吉左衛門	焼貫黒茶碗・雲雷後	平成11(1999)	陶器	9.4×12.6	○	○
118	十五代樂吉左衛門	焼貫黒筒茶碗・白曉	平成11(1999)	陶器	12.3×13.1	○	○
119	十五代樂吉左衛門	茶碗 France Loubignacに於いて造る	平成20(2008)	陶器	15.6×13.5×11.0	○	○
120	十五代樂吉左衛門	焼締花入 France Loubignacに於いて造る	平成22(2010)	陶器	47.0×19.0×16.7	○	○
121	十五代樂吉左衛門	茶入	平成4(1992)	陶器	11.5×7.0×7.0	○	○
漆芸・木工							
122	柴田 是真	宝舟蒔絵茶箱	幕末-明治	漆、蒔絵	13.0×18.5×13.0	○	○
123	白山 松哉	渦巻蒔絵香合	明治-大正	葉書	8.8×13.8	○	○
124	象彦	源氏物語蒔絵飾棚	明治後期-昭和初期	漆、蒔絵	122.3×124.5×48.0	○	○
125	八世西村彦兵衛	羽衣蒔絵紙硯箱	明治後期-昭和初期	漆、蒔絵	料紙箱 15.0×35.5×43.5 硯箱 4.8×24.0×26.5	○	○
126	三上 揚光堂	色紙蒔絵紙硯箱	明治	漆、蒔絵	料紙箱 16.5×34.5×40.5 硯箱 6.0×22.5×25.5	○	○
127	武藏屋 大関	金蒔絵芝山花鳥図飾器	明治	芝山細工、銀、臙銀、金、赤銅、蒔絵、象嵌	31.0×16.0×16.0	○	○
128	富田 幸七	水貝蒔絵内朱七寸重箱	明治	漆、蒔絵	36.5×22.0×23.5	○	○
129	杉林 古香/ 図案：浅井 忠	蒔絵用箋笥「静々」	明治40(1907)	木、陶、貝、笥	29.5×23.0×5.2	○	○
130	神坂 祐吉	月象之図 硯付手箱	大正15頃(c.1926)	漆、螺鈿	37.7×22.7×18.8	○	○
131	北大路 魯山人	桃山風椀	昭和19(1944)	木胎、漆絵	(各)13.7×12.1×12.1	○	○
132	太田 儔	木地蒔絵喰籠	昭和42(1967)	木地、蒔絵	9.25×26.0×26.0	○	○
133	黒田 辰秋	拭漆文欄木飾棚	昭和41(1966)	櫻	81.0×118.0×39.0	○	○
134	番浦 省吾	秋之夜蒔絵棚	昭和5(1930)	木、漆、蒔絵	63.3×106.3×36.9	○	○
135	中川 清司	神代杉木画箱	平成13(2001)	神代杉、木画	30.7×23.0×11.5	○	○
136	飯塚 琅玕齋	花籃「富貴」	昭和元頃(c.1926)	竹	70.0×36.0×36.0	○	○
137	田辺一竹齋/ (二代竹雲齋)	亀甲透編輪違椀花籃	昭和41(1966)	竹	20.0×37.0×37.0	○	○
染織							
138	山鹿 清華	手織壁掛清晏舳図	昭和13(1938)	手織錦	165.0×160.0	○	
139	稲垣 稔次郎	型染壁掛 東寺の縁日	昭和27頃(c.1952)	木綿、型絵染	180.0×180.0	○	
140	作者不詳	桜に孔雀図刺繍壁掛	明治	刺繍	(各)350.5×118.5	○	
141	芹沢 銈介	型染鯛文着物	昭和43(1968)	型染・ちりめん	154.0×67.0	○	
142	森口 華弘	友禅振袖「梅林」	昭和39(1964)	ちりめん・友禅染	195.0×64.0	○	
143	北村 武資	経錦着物「蒼苑」	平成9(1997)	経錦	192.0×140.0	○	
144	森口 邦彦	友禅訪問着「網代量文様」	昭和43(1968)	絹、友禅染	161.5×129.0	○	
145	山鹿 清華	魚闇	昭和5(1930)	手織錦	208.0×167.0		○

No.	作家	作品名	制作年	技法・材質	寸法[cm]	前期	後期
146	稲垣 稔次郎	壁掛「ソング・オブ・グリーン」	昭和31(1956)	木綿、型絵染	185.0×176.0		○
147	作者不詳	藤に孔雀図刺繍壁掛	明治38頃(c. 1905)	刺繍	181.0×249.0		○
148	芹沢 銈介	型染傘うちわ文着物	昭和43(1968)	型染、芭蕉布	135.0×67.0		○
149	羽田 登喜男	上代紬地友禅染着物 白夜	昭和51(1976)	紬、友禅染	142.0×81.0		○
150	志村 ふくみ	紬織着物 冬樹	昭和36(1961)	草木染、絹紬	168.0×129.0		○
151	北村 武資	重ね摺文蘿コート	昭和57(1982)	羅	138.0×65.5		○

※前期展示期間：9月29日(土)～10月21日(日)、後期展示期間：10月24日(水)～11月14日(水)

※所蔵はすべて京都国立近代美術館蔵。

※寸法は、縦×横 (cm)、高さ×幅×奥行き (cm)、高さ×口径 (cm) のいずれかの順で記した。